



目次

- 1. 改訂情報
- 2. はじめに
 - 2.1. 本書の目的
 - 2.2. 対象読者
 - 2.3. 本書の構成
- 3. 移行ツール
 - 3.1. 前提条件の補足
 - 3.1.1. 移行対象機能
 - 3.2. 制限事項の補足
 - 3.2.1. アクセス権全般
 - 3.2.2. 特定機能/製品のための移行
 - 3.3. 概要
 - 3.3.1. モジュールの分類と依存関係
 - 3.3.2. データ移行処理
 - 3.3.3. 移行ツールのアップデート
 - 3.4. 共通仕様
 - 3.4.1. テーブルに必ず含める項目の移行時の扱い
 - 3.4.2. version 7.2 から継続して利用されるテーブルのカラム順序の方針
 - 3.4.3. version 7.2 のテーブルをリネームして残す場合の名前の方針
 - 3.5. テナント環境セットアップ
 - 3.5.1. セットアップ設定ファイル
 - 3.5.2. 内部処理
- 4. アクセスセキュリティ
 - 4.1. テナント環境セットアップ
 - 4.1.1. セットアップ設定ファイル
 - 4.2. アカウント
 - 4.2.1. 制限事項の補足
 - 4.2.2. テナント環境セットアップ処理内容
 - 4.2.3. テーブル定義変更とデータ移行仕様
 - 4.3. ロール
 - 4.3.1. 制限事項の補足
 - 4.3.2. テナント環境セットアップ処理内容
 - 4.3.3. テーブル定義変更とデータ移行仕様
 - 4.4. カレンダー
 - 4.4.1. 制限事項の補足
 - 4.4.2. テナント環境セットアップ処理内容
 - 4.4.3. データ移行仕様
 - 4.5. メニュー
 - 4.5.1. 移行対象概要
 - 4.5.2. 移行処理概要
 - 4.5.3. 制限事項の補足
 - 4.5.4. テナント環境セットアップ（テナント管理機能差し替え）処理内容

- 4.5.5. テナント環境セットアップ（アクセスセキュリティ移行ツール）処理内容
- 4.5.6. メニュー移行処理仕様
- 4.5.7. （付録）参考資料
- 4.6. グループ管理権限ユーザメニュー
 - 4.6.1. 移行しない/できない理由
 - 4.6.2. テナント環境セットアップ処理内容
- 4.7. バッチ
 - 4.7.1. 移行しない/できない理由
 - 4.7.2. テナント環境セットアップ処理内容
- 4.8. Webサービスアクセス
 - 4.8.1. 移行しない/できない理由
 - 4.8.2. テナント環境セットアップ処理内容
- 4.9. パスワード履歴
 - 4.9.1. テナント環境セットアップ処理内容
- 4.10. パスワードリマインダ
 - 4.10.1. 制限事項の補足
 - 4.10.2. テナント環境セットアップ処理内容
 - 4.10.3. テーブル定義変更とデータ移行仕様
- 4.11. 情報更新管理
 - 4.11.1. テナント環境セットアップ処理内容
- 4.12. ショートカットURL
 - 4.12.1. テナント環境セットアップ処理内容
- 5. IM-共通マスタ
 - 5.1. テナント環境セットアップ
 - 5.1.1. セットアップ設定ファイル
 - 5.1.2. テーブル一覧
 - 5.1.3. テナントデータベースに対するDDL/DMLの発行
 - 5.1.4. テナントマスタ情報のインポート
 - 5.1.5. 拡張インポートの実行
 - 5.2. データ移行仕様
 - 5.2.1. 会社毎にデータ作成
 - 5.2.2. 法人セットの法人情報を移行
 - 5.2.3. 法人セットの法人内包を移行
 - 5.2.4. 法人セットを移行
 - 5.3. （付録）参考資料
- 6. ポータル
 - 6.1. 制限事項の補足
 - 6.2. 移行可否一覧
 - 6.3. テナント環境セットアップ
 - 6.3.1. セットアップ設定ファイル
 - 6.3.2. テナントデータベースに対するDDL/DMLの発行
 - 6.3.3. テナントマスタ情報のインポート
 - 6.3.4. 拡張インポートの実行
- 7. ViewCreator
 - 7.1. テナント環境セットアップ

- 7.1.1. セットアップ設定ファイル
- 7.1.2. テナントデータベースに対するDDL/DMLの発行
- 7.1.3. テナントマスタ情報のインポート
- 7.1.4. 拡張インポートの実行
- 8. IM-Workflow
 - 8.1. テナント環境セットアップ
 - 8.1.1. セットアップ設定ファイル
 - 8.1.2. テーブル一覧
 - 8.1.3. テナントデータベースに対するDDL/DMLの発行
 - 8.1.4. テナントマスタ情報のインポート
 - 8.1.5. 拡張インポートの実行
 - 8.2. データ移行仕様
 - 8.2.1. 管理グループ権限プラグイン (imw_m_administration_plugin)
 - 8.3. (付録) 参考資料
- 9. IM-ContentsSearch
 - 9.1. 移行しない/できない理由
 - 9.1.1. データ関係
 - 9.1.2. リソース関係
 - 9.1.3. 設定ファイル関係
 - 9.2. セットアップ設定ファイル
 - 9.2.1. ジョブ/ジョブネット
- 10. アプリケーション共通マスタ
 - 10.1. セットアップ設定ファイル
 - 10.1.1. ロール
 - 10.1.2. メニュー
 - 10.1.3. ジョブ/ジョブネット
 - 10.1.4. 認可リソース
 - 10.1.5. 認可サブジェクト
 - 10.1.6. 認可ポリシー
 - 10.1.7. 拡張インポート
- 11. ドキュメントワークフロー (BPW)
 - 11.1. セットアップ設定ファイル
 - 11.1.1. ロール
 - 11.1.2. メニュー
 - 11.1.3. ジョブ/ジョブネット
 - 11.1.4. 認可リソース
 - 11.1.5. 認可サブジェクト
 - 11.1.6. 認可ポリシー
 - 11.1.7. 拡張インポート
- 12. その他
 - 12.1. TableMaintenance
 - 12.1.1. version 7.2 のテーブルについて
 - 12.2. IM-FormatCreator
 - 12.2.1. version 7.2 のテーブルについて

改訂情報

| 変更年月日 | 変更内容 |
|------------|--|
| 2015-12-01 | 初版 |
| 2023-04-01 | 第2版 下記を追加・変更しました <ul style="list-style-type: none">■ 「アプリケーション共通マスタ」のコラムの内容を変更■ 「IM-ContentsSearch」 - 「セットアップ設定ファイル」の説明を変更 |
| 2023-10-31 | 第3版 下記を追加・変更しました <ul style="list-style-type: none">■ 「アプリケーション共通マスタ」のコラムにカスタマーサクセスライセンス向けのAdvance版に関する記述を追加■ 「IM-ContentsSearch」 - 「セットアップ設定ファイル」の説明にカスタマーサクセスライセンス向けのAdvance版に関する記述を追加 |

はじめに

本書の目的

本書では、以下の仕様を説明します。

- 移行ツールの全般的な仕様
- 移行ツールに含まれる基盤製品の移行モジュールの仕様
- 互換モジュールのテナント環境セットアップの仕様



コラム

基本的な前提条件や移行手順は「[移行ガイド](#)」を、制限事項は「[制限事項](#)」を参照してください。



注意

エクステンション/アプリケーション製品の移行仕様は、本書では説明しません。

対象読者

本書は、以下のような利用者を対象としています。

- 移行ツールの仕様を確認したい

前提として、以下の知識が必要です。

- intra-mart WebPlatform / AppFramework
- intra-mart Accel Platform



コラム

特に、テナント環境セットアップについては、よく理解しておく必要があります。
テナント環境セットアップについては、「[テナント環境セットアップ 仕様書](#)」を参照してください。

本書の構成

本書は、以下のような構成となっています。

- [移行ツール](#)
この章では、移行ツールの全体的な仕様について説明します。
- [アクセスセキュリティ](#)
この章では、アクセスセキュリティ移行モジュールの仕様について説明します。
- [IM-共通マスタ](#)
この章では、IM-共通マスタ移行モジュールの仕様について説明します。
- [ポータル](#)
この章では、ポータル移行モジュールの仕様について説明します。
- [ViewCreator](#)

この章では、ViewCreator移行モジュールの仕様について説明します。

- *IM-Workflow*

この章では、IM-共通マスタ移行モジュールの仕様について説明します。

- *IM-ContentsSearch*

この章では、IM-ContentsSearch互換モジュールの仕様について説明します。

- *アプリケーション共通マスタ*

この章では、互換モジュール中のアプリケーション共通マスタに関するテナント環境セットアップ仕様について説明します。

- *ドキュメントワークフロー (BPW)*

この章では、互換モジュール中のドキュメントワークフロー（BPW）に関するテナント環境セットアップ仕様について説明します。

- *その他*

この章では、上記以外の補足事項について説明します。

移行ツール

前提条件の補足

移行対象機能

移行ツールの移行対象機能は、「[移行ガイド](#)」に記載されています。

**注意**

アーキテクチャが大幅に変更となるため、移行対象機能の全てのデータを移行できるわけではありません。

制限事項の補足

アクセス権全般

**注意**

基本方針として、アクセス権の移行は行いません。

移行モジュールでは、intra-mart WebPlatform のアクセス権限は可能な限り移行されますが、アーキテクチャが大幅に変更となるため、完全に再現することができません。そのため、intra-mart WebPlatform から移行を行った場合は、認可設定の見直し・再設定が必要です。

**コラム**

- メニューのみ、一部の情報を認可へ移行しています。

intra-mart WebPlatform を起動させることが可能な場合は、intra-mart WebPlatform を参照しながらの再設定を推奨します。

上記が不可の場合、各種エクスポートバッチや、TableMaintenance のエクスポート機能、および、ViewCreator のクエリ機能などで情報を出力し、その情報を参照して再設定を行ってください。

特定機能/製品のための移行

特定の機能や一部製品のための移行はサポートしません。

**注意**

例えば、アクセスセキュリティのうち、アカウント情報のみを移行することはできません。

概要

モジュールの分類と依存関係

- 移行ツールは、アプリケーションモジュールとして提供されます。
 - 移行ツールの中に、製品/機能ごとの移行モジュールが提供されます。

- war作成時は、移行元環境でインストールしていた製品に対応した移行モジュールを選択します。



- 移行モジュールは、移行先の intra-mart Accel Platform のモジュールに対し依存関係を持ちます。



コラム

依存関係の例

- IM-共通マスタ 移行モジュールは、intra-mart Accel Platform の「IM-共通マスタ」に依存します。
- IM-Workflow 移行モジュールは、intra-mart Accel Platform の「IM-Workflow ポートレット」に依存します。
(version 7.2 の IM-Workflowは、IM-Workflow用のポートレットが提供されており、移行時にはポートレットの移行も必要になるため)

データ移行処理

- 移行ツールが行うデータ移行処理は、テナント環境セットアップで行います。

移行ツールのアップデート

- 移行ツールは、version 7.2、および、intra-mart Accel Platform の機能追加や仕様変更に追随するためのアップデートがリリースされる場合があります。
 - version 7.2 に追随する例
 - version 7.2 のテーブル追加や変更に伴う移行
 - intra-mart Accel Platform に追随する例
 - intra-mart Accel Platform の追加機能に対する移行（version 7.2に該当する機能がある場合に限る）

**注意**

intra-mart Accel Platform の追加機能に対する移行が行われる可能性があるため、移行したテナントに対してテナント環境セットアップを行う際は、移行モジュールが **必要**です。

一方、「バーチャルテナントによる複数テナント」環境に対してテナント環境セットアップを行う際は、移行モジュールは **含めません**。

詳しくは、以下を参照してください。

- [移行後の「バーチャルテナントによる複数テナント」環境の運用について](#)

共通仕様

テーブルに必ず含める項目の移行時の扱い

テーブルに必ず含めることになっている以下の項目に対し、移行では次のように扱うこととします。

| | | | |
|-------|----------------|----------|---|
| 作成者 | create_user_cd | 文字列型 | <p>テーブルに「create_user_cd」が存在する場合、既存の値を引き継ぐ。</p> <p>「create_user_cd」が存在しない場合、「record_user_cd」があれば、その値を引き継ぐ。</p> <p>どちらも存在しないか、上記カラムの値が null の場合、「system」をセットする。</p> |
| 作成日 | create_date | タイムスタンプ型 | <p>テーブルに「create_date」が存在する場合、既存の値を引き継ぐ。</p> <p>「create_date」が存在しない場合、「record_date」があれば、その値を引き継ぐ。</p> <p>どちらも存在しないか、上記カラムの値が null の場合、現在日時をセットする。</p> |
| 最終更新者 | record_user_cd | 文字列型 | <p>テーブルに「record_user_cd」が存在する場合、既存の値を引き継ぐ。</p> <p>カラムが存在しないか、値が null の場合、「system」をセットする。</p> |
| 最終更新日 | record_date | タイムスタンプ型 | <p>テーブルに「record_date」が存在する場合、既存の値を引き継ぐ。</p> <p>カラムが存在しないか、値が null の場合、現在日時をセットする。</p> |

**コラム**

上記カラムに対するその他の方針は以下の通りです。

- 全て not null 制約を付与する。
- 初回登録時には、作成者=最終更新者、作成日=最終更新日とする。
- version 7.2 から存在していたテーブルだけでなく、intra-mart Accel Platform から新設されたテーブルでも移行対象であれば対応する。
 - 例えば、b_m_account_theme テーブルは、intra-mart Accel Platform から新たに追加されたテーブルですが、version 7.2 のメインページパターン&カラーパターン から intra-mart Accel Platform のテーマに移行するため、移行対象テーブルに該当します。

**注意**

カラム名が異なるが意味合いとして上記カラムに相当するカラムを持っている場合、既存の値を優先します。

version 7.2 から継続して利用されるテーブルのカラム順序の方針

intra-mart Accel Platform の新規構築時と、version 7.2 からの移行時において、カラムの定義順序が同じであることは保証されません。（ALTER TABLE tbl_name ADD column_name を利用して移行する場合があるため）

**コラム**

カラムの定義順序が異なることにより、「新規構築したテナント」と「移行されたテナント」で表示に差異が発生する場合があります。例えば、ViewCreator や TableMaintenance など、テーブル定義情報を表示する機能において、「新規構築したテナント」と「移行されたテナント」でカラム表示順序が異なります。

version 7.2 のテーブルをリネームして残す場合の名前の方針

version 7.2 のテーブルをリネームして残す場合、サフィックスに “_72” を付与します。

- テーブル名の文字列長制限の影響で “_72” を付与できない場合は、テーブル名を省略します。
- “_72” サフィックスは省略しません。

テナント環境セットアップ

セットアップ設定ファイル

- 移行モジュールは、移行 先 モジュールの セットアップ設定ファイル を差し替えます。
 - 移行 先 モジュールのセットアップ設定ファイルと 同パス・同名 の設定ファイルを定義することにより、差し替えを行います。（この方法は、テナント環境セットアップ用の資材が依存関係順に展開される仕組みを利用しています。）
 - 移行モジュールが差し替えるセットアップ設定ファイルは、移行 先 モジュールのセットアップ設定ファイルの内容を元に、移行に必要な処理 だけ を書き換えたファイルになります。

**コラム**

必要に応じて、移行モジュール独自のセットアップ設定ファイルを使用する場合があります。

- スキーマバージョンは、移行先モジュールのセットアップ設定ファイルと同じです。

インポートファイル名

- 移行モジュールで用意するインポートファイル（DDL/DMLファイル、テナントマスタ情報のインポートファイルなど）のファイル名、または、格納先ディレクトリパス名には「migration」の文字列を付与することが推奨されています。
 - これにより、移行モジュールが用意したファイルをインポートしたことが、テナント環境セットアップの結果やログから確認することができます。

内部処理

移行モジュールは、テナント環境セットアップで以下の処理を行います。



コラム

以降で説明する処理の記載順序と、テナント環境セットアップ時の処理順序は異なります。
各処理は、テナント環境セットアップの仕様に従った順序で実行されます。

テーブル定義を intra-mart Accel Platform 標準状態にする

次のような方法で、intra-mart Accel Platform 標準のテーブルが作成された状態にします。

- 例) DDL (CREATE)
intra-mart Accel Platform の新規テーブルを CREATE する。
- 例) DDL (RENAME→CREATE)
version 7.2 と intra-mart Accel Platform のテーブルの差異が大きく、version 7.2 のデータを後で利用する場合に、version 7.2 のテーブル名を変更し、intra-mart Accel Platform のテーブルを CREATE する。
- 例) DDL (ALTER)
version 7.2 と intra-mart Accel Platform のテーブルの差異が小さい場合に、ALTER で変更する。

version 7.2 のデータを移行する

次のような方法で、version 7.2 のデータを intra-mart Accel Platform に移行します。

- 例) DDL/DML (SELECT INSERT)
version 7.2 のデータを加工しつつ、intra-mart Accel Platform のテーブルに INSERT する。



コラム

intra-mart Accel Platform 標準のテーブルの作成に「RENAME→CREATE方式」を、
version 7.2 のデータ移行に「SELECT INSERT方式」を採用した場合の例

1. version 7.2 テーブル RENAME
2. intra-mart Accel Platform テーブル CREATE
3. RENAME 済み version 7.2 テーブルから SELECT INSERT
4. RENAME 済み version 7.2 テーブルを DROP

- 例) DML (UPDATE)
テーブル定義変更が ALTER で済むような場合に、既存データに対し intra-mart Accel Platform 形式になるようにデータを UPDATE する。
- 例) 拡張インポート（任意のSQLやAPI使用）
version 7.2 のテーブルやエクスポートファイルからデータを取得し、intra-mart Accel Platform の API等で登録/更新する。

不要テーブルを削除する

以下のようなテーブルを削除します。

- version 7.2 からコピーしたテーブルのうち、残したままだと intra-mart Accel Platform の運用に支障をきたすテーブル

- 移行処理中に作成したワークテーブル

コラム

残しても intra-mart Accel Platform 運用に支障をきたさない場合、原則として移行処理では削除しません。
これは、システム的には不要になっても、ユーザアプリケーションで使用している可能性があるためです。

コラム

本仕様書中で触れられていない場合、テーブルがそのまま残っています。

intra-mart Accel Platform の初期データを投入する

intra-mart Accel Platform 標準で登録される各種データを登録します。

コラム

移行 先 モジュールのセットアップ設定ファイルに定義されていた、intra-mart Accel Platform 標準で登録される各種インポートが該当します。

なお、以下のようなリソースは intra-mart Accel Platform 標準のものを優先します。

- メニュー
- ジョブ/ジョブネット
- Webサービス
- ポートレット

アクセスセキュリティ

テナント環境セットアップ

セットアップ設定ファイル

セットアップ設定ファイルの仕様は、「[テナント環境セットアップ 仕様書](#)」を参照してください。

差し替え

| モジュール | テナント管理機能 |
|---------------------|--|
| ショートモジュールID | im_tenant |
| フォーマットファイル (xsd) | WEB-INF/schema/import-data-config.xsd |
| 配置先ディレクトリ | WEB-INF/conf/products/import/basic/im_tenant |
| ファイル名 | import-im_tenant-config-1.xml |

アクセスセキュリティ 移行モジュール 独自

| モジュール | アクセスセキュリティ 移行モジュール |
|---------------------|---|
| ショートモジュールID | im_access_security_migration |
| フォーマットファイル (xsd) | WEB-INF/schema/import-data-config.xsd |
| 配置先ディレクトリ | WEB-INF/conf/products/import/basic/im_access_security_migration |
| ファイル名 | import-im_access_security_migration-config-1.xml |

テナントデータベースに対するDDL/DMLの発行

各機能の詳細を参照してください。

テナントマスタ情報のインポート

差し替え元の内容に従います。

拡張インポートの実行

各機能の詳細を参照してください。

アカウント

制限事項の補足

- アカウントの一部の項目が、アカウントの持つ属性として移行されます。
 - 互換API での取得は行えますが、intra-mart Accel Platform API では取得できなくなります。
- 「MainPageSimple」は「6.x風テーマ (im_theme_60系)」に移行します。

- 「7.x風テーマ (im_theme_70_simple系)」が提供されていないため。

3. アカウントの属性値に「null」または「空文字列」がセットされているデータは削除されます。

なお、アプリケーションでアカウントの属性値に「null」または「空文字列」をセットした場合、使用するAPIにより動作が変わります。

- 互換API：属性を削除します
- 標準API：例外が発生します



注意

業務アプリケーションで「null」または「空文字列」を属性にセットすることがある場合、例えば以下のような対応が必要です。

- 設定時
 - 値に意味が無く、キーのみの有無を判定したい場合、値にダミーの文字列を設定する。
 - 値に意味が有り、「null」または「空文字列」にも意味がある場合、その意味を表す文字列を設定する。
- 取得時
 - 「値が空 (nullまたは空文字列) かどうか」の判定を行っていた場合、「データが0件か」の判定に変更する。

テナント環境セットアップ処理内容

テナント管理機能のセットアップ設定ファイルを差し替え、以下の処理を行います。

テナントデータベースに対するDDL/DMLの発行

1. 新規テーブル作成

標準と同じDDLを実行し、以下のテーブルを作成します。

- 日付と時刻の形式 (アカウント) (b_m_account_dtf)
- アカウントテーマ (b_m_account_theme)

2. テーブル定義変更とデータ移行

詳細はこの後の「テーブル定義変更とデータ移行仕様」を参照してください。

拡張インポートの実行

1. アカウントライセンス登録

version 7.2のアカウントCSVエクスポートファイルをインポートし、アカウントライセンスを登録します。

- 「ユーザコード」「ライセンス」のみを処理の対象とします。
- ライセンスが true の場合、該当のユーザに対し、ライセンスを登録します。
- ファイルフォーマットは、version 7.2 の
[<%im_path%/specification/dtd/account_csv_format.txt](file:///C:/im_path/specification/dtd/account_csv_format.txt) を参照してください。



注意

アプリケーションロール (アプリケーションライセンス) は、該当製品の移行手順に従ってください。

テーブル定義変更とデータ移行仕様

アカウント (b_m_account_b)

| 項目名 | 列名 | 変更内容 |
|----------------|-------------------|---|
| ユーザID | user_id | 列名を user_cd に変更、サイズを50から100に変更 |
| ロケール | locale | 列名を locale_id に変更 |
| モバイル用パスワード | mobile_password | データを属性 (b_m_account_attr_b) に登録 (キー:"im_compatible_mobile_password") し、カラム削除 |
| 有効開始日 | valid_start_date | 型をTIMESTAMPに変更 |
| 有効終了日 | valid_end_date | 型をTIMESTAMPに変更 |
| 外出フラグ | go_out | データを属性 (b_m_account_attr_b) に退避 (キー:"im_compatible_go_out") し、カラム削除 |
| アカウントロック日 付 | lock_date | 型をTIMESTAMPに変更 |
| メインページパター ン | page_pattern_id | 設定されている場合は該当するテーマID (theme_id) を 「b_m_account_theme」テーブルにセットしたうえで、カ ラム削除 |
| ページカラーパター ン | color_pattern_id | 設定されている場合は該当するテーマID (theme_id) を 「b_m_account_theme」テーブルにセットしたうえで、カ ラム削除 |
| 最終更新者 | record_user_cd | NOT NULL制約を追加 (NULLだった場合は"system"をセッ ト)、サイズを50から100に変更 |
| 最終更新日 | record_date | 型をTIMESTAMPに変更 |
| (追加項目) | time_zone_id | 未設定 |
| (追加項目) | calendar_id | 未設定 |
| (追加項目) | first_day_of_week | -1 |
| (追加項目) | create_user_cd | 最終更新者 (record_user_cd) をセット |
| (追加項目) | create_date | 最終更新日 (record_date) をセット |

アカウントテーマ (b_m_account_theme)

| 項目名 | 列名 | 変更内容 |
|-----------------|----------------|---|
| ユーザコード | user_cd | b_m_account_b.user_cd |
| クライアントタイプ ID | client_type_id | "pc"をセット |
| テーマID | theme_id | メインページパターン&カラーパターン→ テーマ 対応表 に従 い、「b_m_account_b」テーブルから決定されたテーマIDを セット |

| 項目名 | 列名 | 変更内容 |
|-------|----------------|------------------------------|
| 作成者 | create_user_cd | b_m_account_b.create_user_cd |
| 作成日 | create_date | b_m_account_b.create_date |
| 最終更新者 | record_user_cd | b_m_account_b.record_user_cd |
| 最終更新日 | record_date | b_m_account_b.record_date |

アカウント属性 (b_m_account_attr_b)

| 項目名 | 列名 | 変更内容 |
|--------|----------------|--|
| ユーザID | user_id | 列名を user_cd に変更、サイズを50から100に変更 |
| 属性値 | attr_value | NOT NULL制約を追加、NULLまたは空文字のデータは事前に削除 |
| 最終更新者 | record_user_cd | NOT NULL制約を追加（NULLだった場合は”system”をセット）、サイズを50から100に変更 |
| 最終更新日 | record_date | 型をTIMESTAMPに変更 |
| (追加項目) | create_user_cd | 最終更新者 (record_user_cd) をセット |
| (追加項目) | create_date | 最終更新日 (record_date) をセット |

アカウント付与ロール (b_m_account_role_b)

| 項目名 | 列名 | 変更内容 |
|--------|------------------|--|
| ユーザID | user_id | 列名を user_cd に変更、サイズを50から100に変更 |
| 有効開始日 | valid_start_date | 型をTIMESTAMPに変更 |
| 有効終了日 | valid_end_date | 型をTIMESTAMPに変更 |
| 最終更新者 | record_user_cd | NOT NULL制約を追加（NULLだった場合は”system”をセット）、サイズを50から100に変更 |
| 最終更新日 | record_date | 型をTIMESTAMPに変更 |
| (追加項目) | create_user_cd | 最終更新者 (record_user_cd) をセット |
| (追加項目) | create_date | 最終更新日 (record_date) をセット |

ロール

制限事項の補足

制限事項の補足はありません。

テナント環境セットアップ処理内容

テナント管理機能のセットアップ設定ファイルを差し替え、以下の処理を行います。

テナントデータベースに対するDDL/DMLの発行

1. テーブル定義変更とデータ移行

詳細はこの後の「テーブル定義変更とデータ移行仕様」を参照してください。

拡張インポートの実行

拡張インポートで行う処理はありません。

テーブル定義変更とデータ移行仕様

ロール (b_m_role_b)

| 項目名 | 列名 | 変更内容 |
|--------|----------------|--|
| 最終更新者 | record_user_cd | NOT NULL制約を追加（NULLだった場合は"system"をセット）、サイズを50から100に変更 |
| 最終更新日 | record_date | 型をTIMESTAMPに変更 |
| (追加項目) | create_user_cd | 最終更新者 (record_user_cd) をセット |
| (追加項目) | create_date | 最終更新日 (record_date) をセット |

ロール国際化 (b_m_role_i)

| 項目名 | 列名 | 変更内容 |
|--------|----------------|---------------------------|
| (追加項目) | record_user_cd | b_m_role_b.record_user_cd |
| (追加項目) | record_date | b_m_role_b.record_date |
| (追加項目) | create_user_cd | b_m_role_b.create_user_cd |
| (追加項目) | create_date | b_m_role_b.create_date |

ロール内包 (b_m_role_inclusion_b)

| 項目名 | 列名 | 変更内容 |
|--------|----------------|--|
| 最終更新者 | record_user_cd | NOT NULL制約を追加（NULLだった場合は"system"をセット）、サイズを50から100に変更 |
| 最終更新日 | record_date | 型をTIMESTAMPに変更 |
| (追加項目) | create_user_cd | 最終更新者 (record_user_cd) をセット |
| (追加項目) | create_date | 最終更新日 (record_date) をセット |

ロールサマリ (b_m_role_summary_b)

| 項目名 | 列名 | 変更内容 |
|-------|----------------|--|
| 最終更新者 | record_user_cd | NOT NULL制約を追加（NULLだった場合は"system"をセット）、サイズを50から100に変更 |

| 項目名 | 列名 | 変更内容 |
|--------|----------------|-----------------------------|
| 最終更新日 | record_date | 型をTIMESTAMPに変更 |
| (追加項目) | create_user_cd | 最終更新者 (record_user_cd) をセット |
| (追加項目) | create_date | 最終更新日 (record_date) をセット |

カレンダー

移行の基本方針は以下の通りです。

- 移行する
 - 名称
 - 休日
 - 非休日
- 移行しない
 - 公休日
 - 「名称/休日/非休日」のうち、プラグインがセットされたもの

制限事項の補足

1. intra-mart Accel Platform には、プラグイン機能が提供されていないため、プラグインをセットしたカレンダーデータは移行しません。
2. version 7.2 標準で設定されている「名称」の「月～土曜日」および「休日」の「日曜日」は、そのまま、名称や休日として移行されます。
 - intra-mart Accel Platform ではカレンダーごとに曜日設定が可能なため、情報が重複しないよう、必要に応じて再設定してください。
 - なお、移行モジュールでは、曜日のカラーと休日判定は、以下のように設定します。

| 曜日 | カラー | 休日判定 |
|------|---------|------|
| 日曜 | #ff0000 | 休日 |
| 月～金曜 | #000000 | |
| 土曜 | #0000ff | |

3. 国際化項目は version 7.2 に存在する言語のみ移行されます。
 - intra-mart Accel Platform は標準で日英中に対応しているので、必要に応じて追加設定してください。
4. version 7.2 のテーブルはリネームして残します。
 - テーブルと名称
 - b_m_calendar_info_b → b_m_calendar_info_b_72
 - b_m_calendar_info_i → b_m_calendar_info_i_72
 - APIからこれらのテーブルにアクセスすることは出来ません。
 - 上記テーブルは、今後プラグイン情報の移行時に必要となる予定ですので、データ削除やテーブル削除

は行わないでください。

5. 日付情報テーブルの無効値が変更されます。

- 以下の項目は、version 7.2 では無効値として-1がセットされていましたが、intra-mart Accel Platform ではNULLに変更されます。

| 項目名 | 列名 |
|-------|------------------|
| 年 | year |
| 月 | month |
| 日 | day |
| 週 | week |
| 次 | times |
| 曜日 | day_week |
| 有効開始年 | valid_start_year |
| 有効終了年 | valid_end_year |

テナント環境セットアップ処理内容

テナント管理機能のセットアップ設定ファイルを差し替え、以下の処理を行います。

テナントデータベースに対するDDL/DMLの発行

1. 既存の2テーブルをリネーム

| version 7.2 テーブル名称 | リネーム後テーブル名称 |
|---------------------|------------------------|
| b_m_calendar_info_b | b_m_calendar_info_b_72 |
| b_m_calendar_info_i | b_m_calendar_info_i_72 |

2. intra-mart Accel Platform 標準テーブル作成

標準のDDLを使用します。

3. データ移行

詳細はこの後の「データ移行仕様」を参照してください。

拡張インポートの実行

1. カラーコード変換

[カラーコードマッピング](#)に従い、対応するカラーコードに変換します。

2. NOT NULL制約追加

b_m_day_info_b.color カラムにNOT NULL制約を追加を追加します。

データ移行仕様

カレンダー情報 (b_m_calendar_info_b)

カレンダーIDごとに、1レコード登録します。

| 列名 | 設定内容 |
|----------------|------------------------------------|
| calendar_id | b_m_calendar_info_b_72.calendar_id |
| sort_key | 0 |
| create_user_cd | 'system' |
| create_date | 現在日時 |
| record_user_cd | 'system' |
| record_date | 現在日時 |

カレンダー国際化 (b_m_calendar_info_i)

カレンダーID×ロケールごとに、1レコード登録します。

| 列名 | 設定内容 |
|----------------|------------------------------------|
| calendar_id | b_m_calendar_info_i_72.calendar_id |
| locale_id | b_m_calendar_info_i_72.locale_id |
| calendar_name | b_m_calendar_info_i_72.calendar_id |
| create_user_cd | 'system' |
| create_date | 現在日時 |
| record_user_cd | 'system' |
| record_date | 現在日時 |

カレンダー週情報 (b_m_calendar_week_b)

カレンダーIDごとに、日～土曜の7レコード登録します。

| 列名 | 設定内容 |
|----------------|------------------------------------|
| calendar_id | b_m_calendar_info_i_72.calendar_id |
| day_of_week | 日曜:1～土曜:7 |
| color | 日曜:#ff0000、月～金曜:#000000、土曜:#0000ff |
| isholiday | 日曜はtrue、それ以外はfalse |
| create_user_cd | 'system' |
| create_date | 現在日時 |
| record_user_cd | 'system' |
| record_date | 現在日時 |

カレンダーマージ設定 (b_m_calendar_merge_b)

カレンダーIDごとに、1レコード登録します。

| 列名 | 設定内容 |
|-----------------|------------------------------------|
| calendar_id | b_m_calendar_info_b_72.calendar_id |
| day_info_set_id | b_m_calendar_info_b_72.calendar_id |
| sort_key | 0 |
| create_user_cd | ‘system’ |
| create_date | 現在日時 |
| record_user_cd | ‘system’ |
| record_date | 現在日時 |

カレンダー日付情報セット（b_m_day_info_set_b）

カレンダーIDごとに、1レコード登録します。

| 列名 | 設定内容 |
|-------------------|------------------------------------|
| day_info_set_id | b_m_calendar_info_b_72.calendar_id |
| first_day_of_week | 1（日曜）をセット |
| sort_key | 0 |
| create_user_cd | ‘system’ |
| create_date | 現在日時 |
| record_user_cd | ‘system’ |
| record_date | 現在日時 |

カレンダー日付情報セット国際化（b_m_day_info_set_i）

カレンダーID×ロケールごとに、1レコード登録します。

| 列名 | 設定内容 |
|-------------------|------------------------------------|
| day_info_set_id | b_m_calendar_info_i_72.calendar_id |
| locale_id | b_m_calendar_info_i_72.locale_id |
| day_info_set_name | b_m_calendar_info_i_72.calendar_id |
| create_user_cd | ‘system’ |
| create_date | 現在日時 |
| record_user_cd | ‘system’ |
| record_date | 現在日時 |

カレンダー日付情報（b_m_day_info_b）

b_m_calendar_info_b_72 をもとにして、以下の条件を全て満たすレコードを登録します。

- データタイプが「名称」「非休日」「休日」のいずれかであること

- プラグイン関数が設定されていないこと

| 列名 | 設定内容 |
|----------------------|---|
| day_info_set_id | b_m_calendar_info_b_72.calendar_id |
| day_info_id | b_m_calendar_info_b_72.data_id |
| data_type | b_m_calendar_info_b_72.data_type |
| full_year | b_m_calendar_info_b_72.year、ただしyearが-1のときはnull |
| month_of_year | b_m_calendar_info_b_72.month -1、ただしmonth が-1のときはnull |
| day_of_month | b_m_calendar_info_b_72.day、ただしdayが-1のときはnull |
| week_of_month | b_m_calendar_info_b_72.week、ただしweekが-1のときはnull |
| day_of_week_in_month | b_m_calendar_info_b_72.times、ただしtimesが-1のときはnull |
| day_of_week | b_m_calendar_info_b_72.day_week + 1、ただしday_weekが-1のときはnull |
| valid_start_year | b_m_calendar_info_b_72.valid_start_year、ただしvalid_start_yearが-1のときはnull |
| valid_end_year | b_m_calendar_info_b_72.valid_end_year、ただしvalid_end_yearが-1のときはnull |
| color | 色名に対して、 カラーコードマッピング に従い、対応するカラーコードに変換。NULLや空文字列、マッピングにない文字列等の場合、“#808080”に変換。それ以外はb_m_calendar_info_b_72.colorをセット。NOT NULL制約を追加。 |
| sort_key | v72のソート値に従って並べた順番 |
| create_user_cd | b_m_calendar_info_b_72.record_user_cd |
| create_date | b_m_calendar_info_b_72.record_date |
| record_user_cd | カラー変換しない場合、b_m_calendar_info_b_72.record_user_cd。カラー変換した場合、システム管理者ユーザコード。 |
| record_date | カラー変換しない場合、b_m_calendar_info_b_72.record_date。カラー変換した場合、現在日時。 |

コラム

month_of_year、day_of_week の値は、java.util.Calendar の仕様と合致させるため、下記の値に変更されました。

- `Calendar#MONTH`
- `Calendar#DAY_OF_WEEK`

この仕様変更にあわせて、month_of_year を -1、day_of_week を +1 した値に変換して移行します。

| 項目 | intra-mart WebPlatform / AppFramework | intra-mart Accel Platform |
|---------------|---|------------------------------|
| month_of_year | 1～12 | 0～11 |
| day_of_week | 0～6が日～土 | 1～7が日～土 |

コラム

intra-mart Accel Platform より設定できるようになった「ソートキー」は、intra-mart WebPlatform / AppFramework の日付情報検索時のソート内容から設定します。
version 7.2 の日付情報検索時のソート内容は以下の通りです。

1. 「年 月 日 曜日 回 週」の順に、設定があれば1を、なければ0とした数値を生成する
 - 「設定なし」は、「-1」が入っています
2. 上記数値に、データタイプの1文字目のASCIIコードを加算する
例) 父の日...名称、(毎年) 6月、日曜日、第3回目 の場合

1. 数値化

| 年 | 月 | 日 | 曜日 | 回 | 週 | 数値化結果 |
|----|---|----|----|---|----|--------|
| -1 | 6 | -1 | 0 | 3 | -1 | 010110 |

2. ASCIIコード加算

| データタイプ | 1文字目のASCIIコード 値 |
|--------|--------------------|
| config | 99 |

$$10110 + 99 = \mathbf{10209}$$

3. 上記2で求めた数値で大小を比較する
もし、同じ値だった場合は、データタイプの1文字目のASCIIコードで大小を比較する



コラム

「表示色（color）」に色名がセットされている場合、対応するカラーコードに変換します。

- version 7.2 では表示色に対し、APIを使用して色名（例 “red”）をセットすることができましたが、intra-mart Accel Platform ではカラーコードのみ設定可能となる仕様変更に対応します。
- [カラーコードマッピング](#)に従い、色名をカラーコードに変換します。
- なお、NULLや空文字列、マッピングにない文字列等の場合、“#808080”に変換します。

カレンダー日付情報国際化（b_m_day_info_i）

b_m_day_info_bに登録されたデータに対して、b_m_calendar_info_i_72 をもとにして登録します。

| 列名 | 設定内容 |
|-----------------|---|
| day_info_set_id | b_m_calendar_info_i_72.calendar_id |
| day_info_id | b_m_calendar_info_i_72.data_id |
| locale_id | b_m_calendar_info_i_72.locale_id |
| day_info_name | b_m_calendar_info_i_72.display_name |
| create_user_cd | b_m_calendar_info_b_72.record_user_cd |
| create_date | b_m_calendar_info_b_72.record_date |
| record_user_cd | カラー変換しない場合、b_m_calendar_info_b_72.record_user_cd。カラー変換した場合、システム管理者ユーザコード。 |
| record_date | カラー変換しない場合、b_m_calendar_info_b_72.record_date。カラー変換した場合、現在日時。 |

メニュー

移行対象概要

- メニュー
 - メニューを、サイトマップに移行します。
- アクセス権→認可
 - メニューの構成を、リソースに登録します。
 - 設定されている権限を、サブジェクトに登録します。
 - トップフォルダの権限を、ポリシーに設定します。
- ルーティング
 - メニューのURLから、ルーティング設定ファイルを生成します。

移行処理概要

- テナント管理機能の差し替えによるセットアップ設定ファイルで、intra-mart Accel Platform 標準のテーブルを作成する。

2. アクセスセキュリティ移行ツールのセットアップ設定ファイルで、メニューXMLファイルをインポートする。



コラム

メニューの移行処理で各種サブジェクトを登録するため、「IM-共通マスタ 認可連携モジュール」が必要になります。

制限事項の補足

- メニュー
 - メニューIDはそのまま移行されるため、intra-mart Accel Platform の標準メニューと重複する可能性があります。
 - intra-mart Accel Platform 標準のメニューIDと重なってしまう場合、移行元のデータを修正する必要があります。
- リソース
 - 同一URLが存在する場合、2つ目以降は後ろにメニューIDを付与し、別リソースとして登録します。
- ルーティング
 - ルーティングテーブルはメニューに定義されているパスのみ作成されます。
 - ルーティング設定ファイルは、メンテナンスしたうえで、ユーザモジュールに含めることを推奨します。



注意

war展開フォルダへの直接配置は非推奨です。
再デプロイ時には、資材を再配置する必要があります。

- 同一URLが存在する場合、mappingの設定が同一になります。
 - リソースIDはメニューIDが付加されるため異なりますが、同一mappingの設定は、後から設定されたものが有効となります。
 - メニュー（URL）に対する権限設定等が、最後に設定されたmappingのリソースに紐付くこととなります。
- テーマ
 - theme-no-theme-path-config 設定ファイルは自動では追加されません。
 - 必要に応じて設定の追加を行ってください

テナント環境セットアップ（テナント管理機能差し替え）処理内容

テナント管理機能のセットアップ設定ファイルを差し替え、以下の処理を行います。

テナントデータベースに対するDDL/DMLの発行

1. 既存テーブル削除
以下のテーブルをDROPします。
 1. b_m_menu_b
 2. b_m_menu_i
 3. b_m_menu_argument_b

4. b_m_menu_department_b

5. b_m_menu_post_b

6. b_m_menu_public_group_b

7. b_m_menu_role_b

2. intra-mart Accel Platform 標準テーブル作成
標準のDDLを使用します。

テナント環境セットアップ（アクセスセキュリティ移行ツール）処理内容

アクセスセキュリティ移行ツールのセットアップ設定ファイルを用意し、以下の処理を行います。

拡張インポートの実行

1. メニュー移行処理
詳細はこの後の「メニュー移行処理仕様」を参照してください。

メニュー移行処理仕様

メニュー移行処理概要

- version 7.2 でエクスポートしたメニューXMLファイルをベースに、intra-mart Accel Platform の以下の資源を作成します。
 - メニュー:メニューグループカテゴリ、メニューグループ、メニューアイテム
 - 認可:リソース、リソースグループ、サブジェクト、サブジェクトグループ、ポリシー
 - ルーティングテーブル: jssp、service、servlet
- 各クライアントタイプごとに、サイトマップへ移行用のメニューグループを作成し、そのグループヘッダーを移行します。
- 各メニューアイテムの権限は version 7.2 の情報から移行します。
 - メニューグループの権限は付与しません。（メニューグループのルートリソースを継承）
- ルーティングテーブルは、メニューに定義されているパスのみ作成します。
- メニューフォルダごとにリソースグループを作成します。
- フォルダやアイテムに設定された権限をリソース（リソースグループ）に対して付与します。

メニュー

各クライアントタイプごとに、サイトマップに移行用のメニューグループを1つ作成し、そこに移行します。

1. メニューグループカテゴリ
 - サイトマップを移行情報の登録先とします。
 - インポートファイル上に存在するクライアントタイプによって、必要であれば以下のルールでカテゴリを追加します。

| | |
|----|----------------------------------|
| ID | "im_sitemap_" + クライアントタイプ |
| 名称 | "サイトマップ (" + クライアントタイプ + ") " |

更新 不可

選択 不可

2. メニューグループ

- 各クライアントタイプ毎に、以下のルールで作成します。

メニューグループカテゴリ “im_sitemap_” + クライアントタイプ

メニューグループID “im_migrated_” + クライアントタイプ

名称 “v72移行メニュー”

- インポートデータ中に親のないフォルダ、アイテム（トップ）を見つけた場合、このグループの配下として登録します。

3. メニューアイテム

- フォルダはフォルダとして、ページはメニューアイテムとして、ツリー構成を維持して移行します。

| | |
|------------|-----------------|
| 引数 | インポートデータの同項目 |
| 説明 | インポートデータの同項目 |
| 名称 | インポートデータの同項目 |
| メニューID | インポートデータの同項目 |
| 画像ファイルパス | インポートデータの同項目 |
| Method | POST |
| コピー元メニューID | インポートデータのメニューID |
| ソート番号 | インポートデータの同項目 |
| データ種別 | インポートデータの同項目 |
| URL | インポートデータの同項目 |
| Iframe | true |
| ポップアップ | false |

**注意**

contents要素（IN, OUT）は移行できません。

認可

メニューと同じ構成でリソースを作成し、アクセス権が再設定しやすいようにサブジェクトを登録しつつ、トップに対してポリシーを設定します。

1. リソースグループ

- インポートデータ中に親のないフォルダ、アイテム（トップ）を見つけた場合、「http-services（画面・処理）」グループの配下として登録します。
- メニューフォルダごとにリソースグループを作成します。

リソースグループID メニューID

| 名称 | メニュー名称 |
|----|--------|
|----|--------|

- メニューのフォルダ構成同様にリソースグループを構成します。
- フォルダに設定された権限をリソースグループに対して付与します。

2. リソース

- メニューアイテムを、リソースとして登録します。

リソース メニューID
ID

| 名称 | メニュー名称 |
|----|--------|
|----|--------|

| | |
|-----|---|
| URI | “service:///” + URLから先頭の“/”を削除した文字列 URLが取得できない場合、“service://menu_migration/” + メニューID 同じURLが複数出てきた場合、2つ目以降は上記で生成したURIの後ろに“/” + メニューID」を付加 |
|-----|---|

3. サブジェクト、サブジェクトグループ

- インポートデータに設定されている権限から単体のサブジェクト式をそれぞれ作成します。



コラム

version 7.2 で設定可能な権限

- ロール
- 組織
- 役職
- パブリックグループ

※ version 7.2 ではパブリックグループの「役割」によるアクセス権設定はありません。

※ 付加条件は以下のように取り扱います。

| | |
|-----------|----|
| ロール | なし |
| 組織 | 一致 |
| 役職 | 一致 |
| パブリックグループ | 一致 |

4. ポリシー

- intra-mart Accel Platform のバージョンにより、最終的に設定されるポリシーが変わります。
例として、以下の権限が設定されているメニューを移行した場合の動作を説明します。

| | サンプル 部門01 | サンプル 課11 | サンプル 課12 | サンプル 部門02 | サンプル 課21 | サンプル 課22 |
|------------|--------------|-------------|-------------|--------------|-------------|-------------|
| トップフォルダ | 権限あり | 権限あり | 権限あり | 権限あり | 権限なし | 権限なし |
| └ 2階層目 | 権限あり | 権限あり | 権限なし | 権限なし | 権限なし | 権限あり |
| └ サンプルメニュー | 権限あり | 権限なし | 権限あり | 権限なし | 権限あり | 権限なし |

- intra-mart Accel Platform 2013 Autumn(Eden) 以降のバージョンに移行する場合
 - 最終的に、以下のような権限設定が行われます。

| | サンプル 部門01 | サンプル 課11 | サンプル 課12 | サンプル 部門02 | サンプル 課21 | サンプル 課22 |
|----------|--------------|-------------|-------------|--------------|-------------|-------------|
| トップフォルダ | 許可 | 許可 | 許可 | 許可 | 未設定(禁止) | 未設定(禁止) |
| 2階層目 | 未設定(許可) | 未設定(許可) | 禁止 | 禁止 | 未設定(禁止) | 未設定(禁止) |
| サンプルメニュー | 未設定(許可) | 禁止 | 未設定(禁止) | 未設定(禁止) | 未設定(禁止) | 未設定(禁止) |

- メニューグループ直下（トップ）のフォルダ、または、アイテムの場合、相当するリソース（またはリソースグループ）に対して、指定通りに「許可（permit）」を設定します。
- トップ以外（配下のフォルダ、メニュー）の場合、相当するリソース（またはリソースグループ）に対して、親と自身の権限によって「禁止（deny）」を設定します。

| 親の権限 | 自身の権限 | 設定される権限 |
|------|-------|---------|
| あり | あり | 未設定（許可） |
| あり | なし | 禁止 |
| なし | あり | 未設定（禁止） |
| なし | なし | 未設定（禁止） |



注意

intra-mart Accel Platform 2013 Summer(Damask) 以前のバージョンですでに移行作業を行っている場合は、権限設定内容は変わりません。

- intra-mart Accel Platform 2013 Summer(Damask) 以前のバージョンに移行する場合
 - 最終的に、以下のような権限設定が行われます。

| | サンプル 部門01 | サンプル 課11 | サンプル 課12 | サンプル 部門02 | サンプル 課21 | サンプル 課22 |
|----------|--------------|-------------|-------------|--------------|-------------|-------------|
| トップフォルダ | 許可 | 許可 | 許可 | 許可 | 未設定(禁止) | 未設定(禁止) |
| 2階層目 | 未設定(許可) | 未設定(許可) | 未設定(許可) | 未設定(許可) | 未設定(禁止) | 未設定(禁止) |
| サンプルメニュー | 未設定(許可) | 未設定(許可) | 未設定(許可) | 未設定(許可) | 未設定(禁止) | 未設定(禁止) |

- メニューグループ直下（トップ）のフォルダ、または、アイテムの場合、相当するリソース（またはリソースグループ）に対して、指定通りに「許可（permit）」を設定します。
- トップ以外（配下のフォルダ、メニュー）の場合、何も設定しません。



コラム

上記のような方針にしている理由は、権限のデータをそのまま転記する形では元のようなアクセス制限を行えないためです。

したがって、移行後は意図した権限設定になるよう認可を再設定する必要があります。

- version 7.2 のメニューでは、上位のフォルダの権限がない場合、下位のアイテムを閲覧することができません。
 - 上位の権限情報から評価されていき、結果的にはAND条件となります。
- intra-mart Accel Platform の認可では、フォルダには認可設定が無く、（下位の）アイテム自体の権限で評価されます。
 - 権限のデータをそのまま転記する形では、元のようなアクセス制限を行えません。

ルーティングテーブル

メニューXMLファイルに定義されているURLに対し、ルーティングテーブルを作成します。

- メニューアイテムでないデータや、外部ページ（contents要素が"out"）のデータは対象外とします。



コラム

外部ページが設定されたメニューの表示・非表示に関する設定方法は、以下を参照してください。

- <http://imfaq.intra-mart.jp/imqa/faq/detail.asp?baID=1&FAQID=415>

- URL (path) をもとに、どのルーティングテーブルに乗せるかを判断します。

元のURL ルーティングテーブル

| | |
|-----------|------------------------|
| *.jsp | routing-jssp-config |
| *.service | routing-service-config |
| その他 | routing-servlet-config |

- URLから、ルーティングテーブルに乗せる値を分析します。
 - jssp（スクリプト開発モデル）
 - URLから、".jsp"を除いた値を page に設定します。
例) foo/bar.jsp -> page="foo/bar"
 - service（JavaEE開発モデル）
 - URLから、アプリケーションID と サービスID を解析して、application と service に設定します。
例) foo-bar.service -> application="foo", service="bar"
 - servlet（サーブレット）
 - URL をそのまま、servlet に設定します。
例) foo/bar -> servlet="foo/bar"
- リソースURI はメニュー（リソース）の設定と同じです。

(付録) 参考資料

内部的な構造

| import | export |
|----------|----------------------------------|
| menu.xml | └ (1) → Menu Group Category |
| | └ (2) → Menu Group / Menu Item |
| | └ (3) → ResourceGroup / Resource |
| | └ (4) → SubjectGroup / Subject |
| | └ (5) → Policy |
| | └ (6) → Routing Info |
| | └→ routing-jssp-config |

| import | export |
|--------|---------------------------|
| | └→ routing-service-config |
| | └→ routing-servlet-config |

- メニューに関する移行処理の実装は、version 7.2 メニューXMLファイルを解釈して各テーブルに登録するインポータ、登録された情報からルーティングテーブルを出力するエクスポートで構成されています。
- インポータは、メニュー、および、認可の情報を直接 intra-mart Accel Platform のDBに登録します。
 - ルーティング情報に関しては中間情報を移行処理専用のファイル（Storage）に出力します。
- エクスポートは、上記の中間情報から必要なルーティングテーブルの設定ファイルを出力します。
 - これはStorage上に出力するので、実際に利用するためには WEB-INF/conf 配下に配置後、再起動する必要があります。
- 中間情報ファイルは、正常終了時に削除します。

クライアントタイプ

- クライアントタイプはメニューツリーの先頭のノード（親を持たないフォルダ）のクライアントタイプのみチェックし、どのカテゴリに属させるかを決めます。
- ルーティングテーブルには特にクライアントタイプを設定しません。

グループ管理権限ユーザメニュー

データは移行されません。

移行しない/できない理由

- 基本方針「[アクセス権全般](#)」に則り、アクセス権の移行は行わない。
- グループの概念が廃止され、グループ管理者メニューと一般ユーザメニューが統合された。

テナント環境セットアップ処理内容

処理は行いません。



コラム

関係するテーブル

- 管理者権限ユーザメニュー管理 (b_m_admin_user_menu)

上記テーブルは削除されないため、ViewCreator や TableMaintenance から参照することが可能です。

バッチ

データは移行されません。

移行しない/できない理由

- ジョブスケジューラになり、設定が大きく変わった。
- 製品標準のバッチは、ジョブスケジューラとしてインストールされる。
- 互換バッチを使用するには、互換モジュールが必要になる。
(互換モジュールを含めるかどうかは環境構築を行うユーザが判断するため、互換モジュールが必要な処理のデータ移行は行いません)

テナント環境セットアップ処理内容

処理は行いません。



コラム

関係するテーブル

- バッチ情報 (b_m_batch_b)

上記テーブルは削除されないため、 ViewCreator や TableMaintenance から参照することが可能です。

Webサービスアクセス

データは移行されません。

移行しない/できない理由

- 基本方針「[アクセス権全般](#)」に則り、アクセス権の移行は行わない。
- 製品標準のWebサービスは、intra-mart Accel Platform 版がインストールされる。
- ユーザモジュールには、認対応が必要になる。

テナント環境セットアップ処理内容

処理は行いません。



コラム

関係するテーブル

- Webサービス・アクセス情報 (b_m_ws_access_b)
- Webサービス・アクセス情報の利用権限を保有するロール (b_m_ws_access_role_b)

上記テーブルは削除されないため、 ViewCreator や TableMaintenance から参照することが可能です。

パスワード履歴

データは移行せず、テーブルレイアウトを変更します。

テナント環境セットアップ処理内容

テナント管理機能のセットアップ設定ファイルを差し替え、以下の処理を行います。

テナントデータベースに対するDDL/DMLの発行

1. テーブル定義変更

以下のテーブルをDROPした後、標準DDLでCREATEします。

- パスワード履歴 (b_m_password_history)

パスワードリマインダ

制限事項の補足



注意

パスワードリマインダの移行は、intra-mart Accel Platform 2014 Spring(Granada) 以降で利用可能です。

テナント環境セットアップ処理内容

テナント管理機能のセットアップ設定ファイルを差し替え、以下の処理を行います。

テナントデータベースに対するDDL/DMLの発行

1. テーブル定義変更とデータ移行

詳細はこの後の「テーブル定義変更とデータ移行仕様」を参照してください。

拡張インポートの実行

拡張インポートで行う処理はありません。

テーブル定義変更とデータ移行仕様

パスワードリマインダ (b_m_password_reminder_info)

| 項目名 | 列名 | 変更内容 |
|------------------|-----------------------|-------|
| リマインダID | id | 変更なし |
| 有効フラグ | enable_flag | カラム削除 |
| URLの有効期間 | url_limit_days | 変更なし |
| URLの有効期限日付フォーマット | url_limit_date_format | 変更なし |
| パスワード変更画面パス | program_path | 変更なし |
| Fromアドレス | mail_from | 変更なし |
| ReplyToアドレス | mail_reply_to | 変更なし |

| 項目名 | 列名 | 変更内容 |
|---------|----------------|-----------------------------|
| Ccアドレス | mail_cc | 変更なし |
| Bccアドレス | mail_bcc | 変更なし |
| (追加項目) | create_user_cd | 最終更新者 (record_user_cd) をセット |
| (追加項目) | create_date | 最終更新日 (record_date) をセット |
| (追加項目) | record_user_cd | 最終更新者 (migration) をセット |
| (追加項目) | record_date | 最終更新日 (現在日付) をセット |

情報更新管理

データは移行せず、テーブルレイアウトを変更します。

テナント環境セットアップ処理内容

テナント管理機能のセットアップ設定ファイルを差し替え、以下の処理を行います。

テナントデータベースに対するDDL/DMLの発行

1. テーブル定義変更
以下のテーブルをDROPした後、標準DDLでCREATEします。
 - 情報更新管理 (b_m_update_info)

ショートカットURL

データは移行せず、テーブルレイアウトを変更します。

テナント環境セットアップ処理内容

テナント管理機能のセットアップ設定ファイルのスキーマバージョン"2"を差し替え、以下の処理を行います。

テナントデータベースに対するDDL/DMLの発行

1. テーブル定義変更
以下のテーブルをDROPした後、標準DDLでCREATEします。
 - ショートカット情報 (b_m_shortcut_info)
 - 許可ユーザ (b_m_shortcut_user)
 - ショートカット引数 (b_m_shortcut_param)

IM-共通マスタ

テナント環境セットアップ

セットアップ設定ファイル

セットアップ設定ファイルの仕様は、「[テナント環境セットアップ 仕様書](#)」を参照してください。

差し替え

| | |
|---------------------|--|
| モジュール | IM-共通マスタ |
| ショートモジュールID | im_master |
| フォーマットファイル (xsd) | WEB-INF/schema/import-data-config.xsd |
| 配置先ディレクトリ | WEB-INF/conf/products/import/basic/im_master |
| ファイル名 | import-im_master-config-1.xml |

テーブル一覧

intra-mart Accel Platform のIM-共通マスタテーブル一覧と、退避テーブル有無、 version 7.2 からの変更点、および、データ移行内容は以下の通りです。

| No | シノニム名称 | テーブル名称 | 退避 | 変更点 | データ移行 |
|----|-----------|-------------------------|----|-----------|----------------|
| 1 | 会社グループ | imm_company_grp | 有り | 無し | そのまま |
| 2 | 会社グループ所属 | imm_company_grp_ath | 有り | 無し | そのまま |
| 3 | 会社グループ内包 | imm_company_grp_inc_ath | 有り | 無し | そのまま |
| 4 | 会社グループセット | imm_company_grp_set | | 「備考」削除 | そのまま（備考も削除しない） |
| 5 | 会社 | imm_company | | 無し | そのまま |
| 6 | 役職 | imm_company_post | 有り | 無し | そのまま |
| 7 | 組織 | imm_department | 有り | 無し | そのまま |
| 8 | 組織所属 | imm_department_ath | 有り | 無し | そのまま |
| 9 | 組織所属役職 | imm_department_post_ath | 有り | 無し | そのまま |
| 10 | 会社組織内包 | imm_department_inc_ath | 有り | 無し | そのまま |
| 11 | 会社組織セット | imm_department_set | | 無し | そのまま |
| 12 | 組織分類 | imm_department_ctg | | 「会社コード」追加 | 会社毎にデータ作成 |
| 13 | 組織分類項目 | imm_department_ctg_itm | | 「会社コード」追加 | 会社毎にデータ作成 |
| 14 | 組織分類所属 | imm_department_ctg_ath | 有り | 無し | そのまま |

| No | シノニム名称 | テーブル名称 | 退避 | 変更点 | データ移行 |
|----|-----------|-----------------------------|----|------------------------|---------------|
| 15 | 法人グループ | imm_corporation_grp | 有り | 新規テーブル | 法人セットの法人情報を移行 |
| 16 | 法人グループ所属 | imm_corporation_grp_ath | 有り | 新規テーブル | なし |
| 17 | 法人グループ内包 | imm_corporation_grp_inc_ath | 有り | 新規テーブル | 法人セットの法人内包を移行 |
| 18 | 法人グループセット | imm_corporation_grp_set | | 新規テーブル | 法人セットを移行 |
| 19 | 法人 | imm_corporation | 有り | 「会社コード」追加、「法人セットコード」削除 | なし |
| 20 | 法人所属 | imm_corporation_ath | 有り | 「法人セットコード」削除 | なし |
| 21 | 法人分類 | imm_corporation_ctg | | 「会社コード」追加 | 会社毎にデータ作成 |
| 22 | 法人分類項目 | imm_corporation_ctg_itm | | 「会社コード」追加 | 会社毎にデータ作成 |
| 23 | 法人分類所属 | imm_corporation_ctg_ath | 有り | 「会社コード」追加、「法人セットコード」削除 | なし |
| 24 | 取引先 | imm_customer | 有り | 無し | そのまま |
| 25 | 取引先分類 | imm_customer_ctg | | 「会社コード」追加 | 会社毎にデータ作成 |
| 26 | 取引先分類項目 | imm_customer_ctg_itm | | 「会社コード」追加 | 会社毎にデータ作成 |
| 27 | 取引先分類所属 | imm_customer_ctg_ath | 有り | 無し | そのまま |
| 28 | 品目カテゴリ | imm_item_category | 有り | 「会社コード」追加 | 会社毎にデータ作成 |
| 29 | 品目カテゴリ所属 | imm_item_category_ath | 有り | 無し | そのまま |
| 30 | 品目カテゴリ内包 | imm_item_category_inc_ath | 有り | 「会社コード」追加 | 会社毎にデータ作成 |
| 31 | 品目カテゴリセット | imm_item_category_set | | 「会社コード」追加 | 会社毎にデータ作成 |
| 32 | 品目 | imm_item | 有り | 無し | そのまま |
| 33 | 品目分類 | imm_item_ctg | | 「会社コード」追加 | 会社毎にデータ作成 |
| 34 | 品目分類項目 | imm_item_ctg_itm | | 「会社コード」追加 | 会社毎にデータ作成 |
| 35 | 品目分類所属 | imm_item_ctg_ath | 有り | 無し | そのまま |

| No | シノニム名称 | テーブル名称 | 退避 | 変更点 | データ移行 |
|----|---------------|-------------------------|----|---------------------------|-------|
| 36 | 通貨 | imm_currency | | 「会社コード」追加、「有効桁数」削除 | なし |
| 37 | 通貨換算コード | imm_currency_conversion | | 新規テーブル | なし |
| 38 | 通貨精度 | imm_currency_precision | | 新規テーブル | なし |
| 39 | 通貨レート | imm_currency_rate | 有り | 「会社コード」「通貨換算コード」「削除フラグ」追加 | なし |
| 40 | ユーザ | imm_user | 有り | 無し | そのまま |
| 41 | ユーザ分類 | imm_user_ctg | | 無し | そのまま |
| 42 | ユーザ分類項目 | imm_user_ctg_itm | | 無し | そのまま |
| 43 | ユーザ分類所属 | imm_user_ctg_ath | 有り | 無し | そのまま |
| 44 | プライベートグループ | imm_private_grp | | 無し | そのまま |
| 45 | プライベートグループ所属 | imm_private_grp_ath | | 無し | そのまま |
| 46 | パブリックグループ | imm_public_grp | 有り | 無し | そのまま |
| 47 | 役割 | imm_public_grp_role | 有り | 無し | そのまま |
| 48 | パブリックグループ所属 | imm_public_grp_ath | 有り | 無し | そのまま |
| 49 | パブリックグループ所属役割 | imm_public_grp_role_ath | 有り | 無し | そのまま |
| 50 | パブリックグループ内包 | imm_public_grp_inc_ath | 有り | 無し | そのまま |
| 51 | パブリックグループセット | imm_public_grp_set | | 無し | そのまま |
| 52 | パブリックグループ分類 | imm_public_grp_ctg | | 無し | そのまま |
| 53 | パブリックグループ分類項目 | imm_public_grp_ctg_itm | | 無し | そのまま |
| 54 | パブリックグループ分類所属 | imm_public_grp_ctg_ath | 有り | 無し | そのまま |
| 55 | 単位 | imm_unit | | 無し | そのまま |
| 56 | 期間開始管理 | imm_start_date | | 無し | そのまま |

**注意**

以下のテーブルは削除されます。

| シノニム名称 | テーブル名称 |
|--------|-------------------------|
| 法人内包 | imm_corporation_inc_ath |
| 法人セット | imm_corporation_set |

テナントデータベースに対するDDL/DMLの発行

1. テーブル作成

- 通貨関連の以下のテーブルをDROPします。

| シノニム名称 | テーブル名称 |
|--------|-------------------|
| 通貨 | imm_currency |
| 通貨レート | imm_currency_rate |

- 標準と同じ内容で通貨関連の以下のテーブルをCREATEします。

| シノニム名称 | テーブル名称 |
|---------|-------------------------|
| 通貨 | imm_currency |
| 通貨換算コード | imm_currency_conversion |
| 通貨精度 | imm_currency_precision |
| 通貨レート | imm_currency_rate |

- 通貨関連以外のテーブルで、データ移行が「そのまま」ではない以下のテーブルに対し、移行処理用のワークテーブルをCREATEします。

| シノニム名称 | テーブル名称 |
|-----------|-----------------------------|
| 組織分類 | imm_department_ctg |
| 組織分類項目 | imm_department_ctg_itm |
| 法人グループ | imm_corporation_grp |
| 法人グループ所属 | imm_corporation_grp_ath |
| 法人グループ内包 | imm_corporation_grp_inc_ath |
| 法人グループセット | imm_corporation_grp_set |
| 法人 | imm_corporation |
| 法人所属 | imm_corporation_ath |
| 法人分類 | imm_corporation_ctg |
| 法人分類項目 | imm_corporation_ctg_itm |
| 法人分類所属 | imm_corporation_ctg_ath |

| シノニム名称 | テーブル名称 |
|-----------|---------------------------|
| 取引先分類 | imm_customer_ctg |
| 取引先分類項目 | imm_customer_ctg_itm |
| 品目カテゴリ | imm_item_category |
| 品目カテゴリ内包 | imm_item_category_inc_ath |
| 品目カテゴリセット | imm_item_category_set |
| 品目分類 | imm_item_ctg |
| 品目分類項目 | imm_item_ctg_itm |

2. 退避テーブル作成

- 通貨関連の以下のテーブルをDROPします。

| シノニム名称 | テーブル名称 |
|------------|----------------------|
| (退避) 通貨レート | bk_imm_currency_rate |

- 標準と同じ内容で通貨関連の以下の退避テーブルをCREATEします。

| シノニム名称 | テーブル名称 |
|------------|----------------------|
| (退避) 通貨レート | bk_imm_currency_rate |

- 通貨関連以外のテーブルで、退避テーブルがあり、データ移行が「そのまま」ではない以下のテーブルに対し、移行処理用のワークテーブルをCREATEします。

| シノニム名称 | テーブル名称 |
|---------------|--------------------------------|
| (退避) 法人グループ | bk_imm_corporation_grp |
| (退避) 法人グループ所属 | bk_imm_corporation_grp_ath |
| (退避) 法人グループ内包 | bk_imm_corporation_grp_inc_ath |
| (退避) 法人 | bk_imm_corporation |
| (退避) 法人所属 | bk_imm_corporation_ath |
| (退避) 法人分類所属 | bk_imm_corporation_ctg_ath |
| (退避) 品目カテゴリ | bk_imm_item_category |
| (退避) 品目カテゴリ内包 | bk_imm_item_category_inc_ath |

テナントマスタ情報のインポート

差し替え元の内容に従います。

拡張インポートの実行

1. 移行データINSERT

以下のテーブルのワークテーブルへ移行データをINSERTします。

| シノニム名称 | テーブル名称 |
|-----------|-----------------------------|
| 組織分類 | imm_department_ctg |
| 組織分類項目 | imm_department_ctg_itm |
| 法人グループ | imm_corporation_grp |
| 法人グループ内包 | imm_corporation_grp_inc_ath |
| 法人グループセット | imm_corporation_grp_set |
| 法人分類 | imm_corporation_ctg |
| 法人分類項目 | imm_corporation_ctg_itm |
| 取引先分類 | imm_customer_ctg |
| 取引先分類項目 | imm_customer_ctg_itm |
| 品目カテゴリ | imm_item_category |
| 品目カテゴリ内包 | imm_item_category_inc_ath |
| 品目カテゴリセット | imm_item_category_set |
| 品目分類 | imm_item_ctg |
| 品目分類項目 | imm_item_ctg_itm |

2. ワークテーブルリネーム

以下のテーブルの旧テーブルをDROPし、ワークテーブルを正式名にリネームします。

| シノニム名称 | テーブル名称 | 備考 |
|-----------|-----------------------------|--------|
| 組織分類 | imm_department_ctg | |
| 組織分類項目 | imm_department_ctg_itm | |
| 法人内包 | imm_corporation_inc_ath | DROPのみ |
| 法人セット | imm_corporation_set | DROPのみ |
| 法人グループ | imm_corporation_grp | リネームのみ |
| 法人グループ所属 | imm_corporation_grp_ath | リネームのみ |
| 法人グループ内包 | imm_corporation_grp_inc_ath | リネームのみ |
| 法人グループセット | imm_corporation_grp_set | リネームのみ |
| 法人 | imm_corporation | |
| 法人所属 | imm_corporation_ath | |
| 法人分類 | imm_corporation_ctg | |
| 法人分類項目 | imm_corporation_ctg_itm | |
| 法人分類所属 | imm_corporation_ctg_ath | |
| 取引先分類 | imm_customer_ctg | |
| 取引先分類項目 | imm_customer_ctg_itm | |
| 品目カテゴリ | imm_item_category | |

| シノニム名称 | テーブル名称 | 備考 |
|-----------|---------------------------|----|
| 品目カテゴリ内包 | imm_item_category_inc_ath | |
| 品目カテゴリセット | imm_item_category_set | |
| 品目分類 | imm_item_ctg | |
| 品目分類項目 | imm_item_ctg_itm | |

3. (退避) 移行データINSERT

以下の退避テーブルのワークテーブルへ移行データをINSERTします。

| シノニム名称 | テーブル名称 | 備考 |
|---------------|--------------------------------|---------------|
| (退避) 法人グループ | bk_imm_corporation_grp | 法人セットの法人情報を移行 |
| (退避) 法人グループ内包 | bk_imm_corporation_grp_inc_ath | 法人セットの法人内包を移行 |
| (退避) 品目カテゴリ | bk_imm_item_category | 会社毎にデータ作成 |
| (退避) 品目カテゴリ内包 | bk_imm_item_category_inc_ath | 会社毎にデータ作成 |



コラム

退避テーブルの移行方法は、退避元テーブルと同じ考え方です。

4. (退避) ワークテーブルリネーム

以下の退避テーブルの旧テーブルをDROPし、ワークテーブルを正式名にリネームします。

| シノニム名称 | テーブル名称 | 備考 |
|---------------|--------------------------------|--------|
| (退避) 法人グループ | bk_imm_corporation_grp | リネームのみ |
| (退避) 法人グループ所属 | bk_imm_corporation_grp_ath | リネームのみ |
| (退避) 法人内包 | bk_imm_corporation_inc_ath | DROPのみ |
| (退避) 法人グループ内包 | bk_imm_corporation_grp_inc_ath | リネームのみ |
| (退避) 法人 | bk_imm_corporation | |
| (退避) 法人所属 | bk_imm_corporation_ath | |
| (退避) 法人分類所属 | bk_imm_corporation_ctg_ath | |
| (退避) 品目カテゴリ | bk_imm_item_category | |
| (退避) 品目カテゴリ内包 | bk_imm_item_category_inc_ath | |

5. 会社リソース登録

無効なものも含め、全ての会社に対し、会社リソースを登録します。

データ移行仕様

会社毎にデータ作成

複数会社対応により会社コードが追加されたテーブルに対するデータ移行です。
各データに対し、会社ごとにデータを作成します。

以下に、組織分類を例に移行イメージを示します。

version 7.2

| 【組織分類】 | | | |
|--------|------|-----|--|
| 分類コード1 | 分類名1 | ・・・ | |
| 分類コード2 | 分類名2 | ・・・ | |
| 分類コード3 | 分類名3 | ・・・ | |
| . | | | |
| . | | | |
| . | | | |

| 【会社】 | |
|--------|-----|
| 会社コード1 | ・・・ |
| 会社コード2 | ・・・ |
| 会社コード3 | ・・・ |
| . | |
| . | |
| . | |

intra-mart Accel Platform

| 【組織分類】 | | | |
|--------|--------|------|-----|
| 会社コード1 | 分類コード1 | 分類名1 | ・・・ |
| 会社コード1 | 分類コード2 | 分類名2 | ・・・ |
| 会社コード1 | 分類コード3 | 分類名3 | ・・・ |
| . | | | |
| . | | | |
| . | | | |
| 会社コード2 | 分類コード1 | 分類名1 | ・・・ |
| 会社コード2 | 分類コード2 | 分類名2 | ・・・ |
| 会社コード2 | 分類コード3 | 分類名3 | ・・・ |
| . | | | |
| . | | | |
| . | | | |
| 会社コード3 | 分類コード1 | 分類名1 | ・・・ |
| 会社コード3 | 分類コード2 | 分類名2 | ・・・ |
| 会社コード3 | 分類コード3 | 分類名3 | ・・・ |

【組織分類】

・
・
・

法人セットの法人情報を移行

「法人グループ」に対するデータ移行です。

「法人セット（＝法人のトップ階層）」の法人情報を、会社ごとに登録します。

- 法人セットの法人情報の取得条件
 - `imm_corporation.corporation_set_cd = imm_corporation.corporation_cd`

| 項目名 | 列名 | 設定内容 |
|------------------|--|--|
| 会社コード | <code>company_cd</code> | 会社コード |
| 法人グループ セットコード | <code>corporation_group_set_cd</code> | <code>imm_corporation.corporation_cd</code> |
| 法人グループ コード | <code>corporation_group_cd</code> | <code>imm_corporation.corporation_cd</code> |
| ロケールID | <code>locale_id</code> | <code>imm_corporation.locale_id</code> |
| 期間コード | <code>term_cd</code> | <code>imm_corporation.term_cd</code> |
| 開始日 | <code>start_date</code> | <code>imm_corporation.start_date</code> |
| 終了日 | <code>end_date</code> | <code>imm_corporation.end_date</code> |
| 法人グループ名 | <code>corporation_group_name</code> | <code>imm_corporation.corporation_name</code> |
| 法人グループ略 称 | <code>corporation_group_short_name</code> | <code>imm_corporation.corporation_short_name</code> |
| 法人グループ検 索名 | <code>corporation_group_search_name</code> | <code>imm_corporation.corporation_search_name</code> |
| 備考 | <code>notes</code> | <code>imm_corporation.notes</code> |
| 削除フラグ | <code>delete_flag</code> | <code>imm_corporation.delete_flag</code> |
| ソートキー | <code>sort_key</code> | <code>imm_corporation.sort_key</code> |
| 作成者 | <code>create_user_cd</code> | <code>imm_corporation.create_user_cd</code> |
| 作成日 | <code>create_date</code> | <code>imm_corporation.create_date</code> |
| 最終更新者 | <code>record_user_cd</code> | <code>imm_corporation.record_user_cd</code> |
| 最終更新日 | <code>record_date</code> | <code>imm_corporation.record_date</code> |

法人セットの法人内包を移行

「法人グループ内包」に対するデータ移行です。

「法人セット（＝法人のトップ階層）」の法人内包を、会社ごとに登録します。

- 法人セットの法人内包の取得条件（AND条件）
 - imm_corporation_grp_inc_ath.corporation_set_cd =
imm_corporation_grp_inc_ath.corporation_cd
 - imm_corporation_grp_inc_ath.parent_corporation_cd =
imm_corporation_grp_inc_ath.corporation_cd

| 項目名 | 列名 | 設定内容 |
|--------------|-----------------------------|---|
| 会社コード | company_cd | 会社コード |
| 法人グループセットコード | corporation_group_set_cd | imm_corporation_inc_ath.corporation_set_cd |
| 親法人グループコード | parent_corporation_group_cd | imm_corporation_inc_ath.parent_corporation_cd |
| 法人グループコード | corporation_group_cd | imm_corporation_inc_ath.corporation_cd |
| 期間コード | term_cd | imm_corporation_inc_ath.term_cd |
| 開始日 | start_date | imm_corporation_inc_ath.start_date |
| 終了日 | end_date | imm_corporation_inc_ath.end_date |
| 階層レベル | depth | 0 |
| 削除フラグ | delete_flag | imm_corporation_inc_ath.delete_flag |
| ソートキー | sort_key | imm_corporation_inc_ath.sort_key |
| 作成者 | create_user_cd | imm_corporation_inc_ath.create_user_cd |
| 作成日 | create_date | imm_corporation_inc_ath.create_date |
| 最終更新者 | record_user_cd | imm_corporation_inc_ath.record_user_cd |
| 最終更新日 | record_date | imm_corporation_inc_ath.record_date |

法人セットを移行

「法人グループセット」に対するデータ移行です。
法人セットを、会社ごとに登録します。

| 項目名 | 列名 | 設定内容 |
|--------------|--------------------------|--|
| 会社コード | company_cd | 会社コード |
| 法人グループセットコード | corporation_group_set_cd | imm_corporation_set.corporation_set_cd |
| ソートキー | sort_key | imm_corporation_set.sort_key |
| 作成者 | create_user_cd | imm_corporation_set.create_user_cd |
| 作成日 | create_date | imm_corporation_set.create_date |
| 最終更新者 | record_user_cd | imm_corporation_set.record_user_cd |

| 項目名 | 列名 | 設定内容 |
|-------|-------------|---------------------------------|
| 最終更新日 | record_date | imm_corporation_set.record_date |

(付録) 参考資料

IM-共通マスタ データ移行参考資料 に、ER図ベースの資料があるので参考にしてください。

ポータル

制限事項の補足

- ポートレットモード「ヘルプ（HELP）」は廃止されましたが、移行においてはデータ削除を行いません。
 - version 7.2 で設定変更を行い、ヘルプ（HELP）モードを使用していた場合、b_m_portlet_mode にデータが残りますが、動作上の問題はありません。
 - version 7.2 で設定変更を行い、標準でインストールされるポートレットの種別に対し、「編集（EDIT）モードなし、ヘルプ（HELP）モードあり」にしていた場合、標準でインストールされるポートレットに以下の問題があります。
 - b_m_portlet_mode に編集モードのデータが登録されません。
 - 認可リソース[ポートレット編集モード]が登録されません。

上記状態になった場合、以下の操作で各データが修正されます。

[ポートレット一覧] - [ポートレット編集]を開き、[更新]ボタンを押下

移行可否一覧

| 種別 | 項目 | 移行可否 | 備考 |
|--------|------------------------|------|-------------------|
| ポータル | グローバルポータル | 対象外 | |
| | グループポータル | 対象 | |
| | ユーザポータル | 対象 | |
| ポートレット | ログインポートレット | 対象外 | |
| | 汎用新着情報 | 対象外 | |
| | 全文検索 | 対象外 | |
| | 新着処理ポートレット | 対象外 | 統合ワークフロー |
| | 朝日新聞RSS | 対象 | |
| | Googleガジェット | 対象 | |
| | インターネット | 対象 | |
| | リンク集 | 対象 | |
| | 重要なお知らせ | 対象 | |
| | 申請ポートレット | 対象 | IM-Workflow |
| | 新着処理ポートレット | 対象 | IM-Workflow |
| | 新着タスク | 対象 | ドキュメントワークフロー（BPW） |
| | その他ユーザが追加したポートレット | 対象 | |
| テーブル | b_m_portal_display_set | 対象 | |
| | b_m_portal_info | 対象 | |

| 種別 | 項目 | 移行可否 | 備考 |
|----|--------------------------------|------|---------|
| | b_m_portal_display_set | 対象 | |
| | b_m_portlet_display_set | 対象 | |
| | b_m_portlet_event_info | 対象 | |
| | b_m_portlet_info | 対象 | |
| | b_m_portlet_layout | 対象 | |
| | b_m_portlet_mode | 対象 | |
| | b_m_portlet_preference | 対象 | |
| | b_m_portlet_title_info | 対象 | |
| | b_m_rss_portlet | 対象 | |
| | b_m_sso_setting | 対象 | |
| | b_m_sso_user_setting | 対象 | |
| | b_m_system_notice | 対象 | |
| | b_m_link_category | 対象 | |
| | b_m_link_info | 対象 | |
| | b_m_portal_access_detail | 対象外 | アクセス権 |
| | b_m_portal_access_role | 対象外 | アクセス権 |
| | b_m_portlet_access_detail | 対象外 | アクセス権 |
| | b_m_portlet_access_role | 対象外 | アクセス権 |
| | b_m_portlet_mode_access_detail | 対象外 | アクセス権 |
| | b_m_portlet_mode_access_role | 対象外 | アクセス権 |
| | b_m_menu_link_fav_info | 対象外 | メニューリンク |
| | b_m_menu_link_set_info | 対象外 | メニューリンク |



コラム

intra-mart Accel Platformでは WSRPは提供されていませんが、関連する以下のテーブルはそのままの状態を残します。

| 論理名 | 物理名 |
|--------------------------|-------------------------------|
| WSRPプロデューサ | producer |
| WSRP登録コンシューマ | consumer_registration |
| WSRP登録プロパティ | registration_property |
| WSRPプロデューサグローバルプロファイルマップ | producer_global_profile_map |
| WSRPプロデューサグローバルデータ | producer_global_data |
| WSRP登録プロデューサ | configured_producers |
| WSRPコンシューマグローバルデータ | consumer_global_data |
| WSRPコンシューマ名 | consumer_name |
| WSRPコンシューマユーザプロファイルマップ | consumer_def_user_profile_map |
| WSRP公開ポートレット情報 | b_m_wsrp_offered_portlet |

テナント環境セットアップ

セットアップ設定ファイル

セットアップ設定ファイルの仕様は、「[テナント環境セットアップ 仕様書](#)」を参照してください。

差し替え

- ポータル

| モジュール | ポータル |
|---------------------|--|
| ショートモジュールID | im_portal |
| フォーマットファイル (xsd) | WEB-INF/schema/import-data-config.xsd |
| 配置先ディレクトリ | WEB-INF/conf/products/import/basic/im_portal |
| ファイル名 | import-im_portal-config-1.xml |

テナントデータベースに対するDDL/DMLの発行

1. テーブル定義の変更

- 以下のテーブル定義を変更します。

| テーブル論理名 | テーブル物理名 | 区分 | カラム名称 | カラム物理名 |
|---------|------------------|----|---------------|--------------------|
| ポートレット | b_m_portlet_info | 削除 | グローバルポータル表示可否 | global_portal_flag |
| ポートレット | b_m_portlet_info | 追加 | ポートレット高さ | portlet_height |

2. 移行対象外テーブルのDROP

- 以下のテーブルを削除します。

| テーブル論理名 | テーブル物理名 |
|------------------|--------------------------------|
| ポートレットアクセスロール | b_m_portlet_access_role |
| ポートレットアクセス権詳細 | b_m_portlet_access_detail |
| ポートレットモードアクセスロール | b_m_portlet_mode_access_role |
| ポートレットモードアクセス権詳細 | b_m_portlet_mode_access_detail |
| ポータルアクセスロール | b_m_portal_access_role |
| ポータルアクセス権詳細 | b_m_portal_access_detail |
| メニューリンクセット | b_m_menu_link_set_info |
| メニューリンク個別 | b_m_menu_link_fav_info |

テナントマスタ情報のインポート

標準の内容をベースに、以下を変更します。

- グループポータルの認可リソース、認可ポリシーはインポートしない。
- 以下の標準ポートレットの認可リソース（ポートレット、編集モード）、認可ポリシーをインポートしない。

| ポートレット | 編集モード有無 |
|-------------|---------|
| リンク集 | 有り |
| 朝日新聞RSS | 有り |
| 重要なお知らせ | 無し |
| Googleガジェット | 有り |
| インターネット | 有り |



コラム

移行データに対する認可リソースは、この後の拡張インポートで対応します。



コラム

アクセス権は移行対象外のため、認可ポリシーは設定しません。



コラム

以下のインポートは標準と同じです。

- ロール
- メニュー
- 認可リソースグループ
- 認可サブジェクト

拡張インポートの実行

1. 拡張インポート（java）

- 標準と同じように、ポートレットをレジストリに登録します。

2. 拡張インポート（js）

1. ポートレットエディットモード登録

intra-mart Accel Platform でも標準インストールされる以下のポートレットが存在する場合、ポートレットエディットモードに登録します。

| ポートレットコード | ポートレット名 | 備考 |
|--------------|-------------|--------------------|
| asahirss | 朝日新聞RSS | |
| googlegadget | Googleガジェット | |
| internet | インターネット | |
| links | リンク集 | |
| imw_apply | 申請ポートレット | IM-Workflow |
| imw_proc | 新着処理ポートレット | IM-Workflow |
| wkf | 新着タスク | ドキュメントワークフロー (BPW) |



コラム

「重要なお知らせ」には、ポートレットエディットモードはありません。

2. ポータル認可リソース登録

グループポータルに対し、ポータルの認可リソースに登録します。

3. ポートレット認可リソース登録

移行対象外のポートレットを除き、以下の認可リソースに登録します。

- ポートレットの認可リソースに登録します。
- ポートレットエディットモードが設定されている場合、ポートレットエディットモードの認可リソースに登録します。

移行対象外ポートレット

| ポートレットコード | ポートレット名 | 備考 |
|-----------|------------|----|
| login | ログインポートレット | |

| ポートレットコード | ポートレット名 | 備考 |
|----------------------|------------|----------|
| sample_newly_arrived | 汎用新着情報 | |
| solr_search | 全文検索 | |
| imw_bpw_proc | 新着処理ポートレット | 統合ワークフロー |

4. 移行対象外ポータル削除

グローバルポータルのデータを削除します。

5. 移行対象外ポートレット削除

移行対象外のポートレットのデータを削除します。

6. ポートレット情報更新

IM-Workflow ポートレット（申請ポートレット、新着処理ポートレット）が存在する場合、URLを intra-mart Accel Platform の内容に修正します。

| ポートレット名 | ポートレットコード | ページ種別 | URL |
|------------|-----------|----------|--|
| 申請ポートレット | imw_apply | pagebase | /im_workflow_portlet/user/apply/apply_list |
| 新着処理ポートレット | imw_proc | pagebase | /im_workflow_portlet/user/process/process_list |

7. コンテキストパス置換

以下のポートレット関連のデータ中のコンテキストパスを、移行先環境のコンテキストパスに置換します。

| テーブル論理名 | テーブル物理名 | カラム名称 | カラム物理名 |
|-------------|------------------------|-----------------|------------------|
| ポートレット | b_m_portlet_info | エンティティIDプリフィックス | entity_id_prefix |
| ポートレット | b_m_portlet_info | ポートレット名 | portlet_name |
| ポートレットユーザ設定 | b_m_portlet_preference | ポートレット名 | portlet_name |

ViewCreator

テナント環境セットアップ

セットアップ設定ファイル

セットアップ設定ファイルの仕様は、「[テナント環境セットアップ 仕様書](#)」を参照してください。

差し替え

- ポータル

| | |
|---------------------|--|
| モジュール | ViewCreator |
| ショートモジュールID | viewcreator |
| フォーマットファイル (xsd) | WEB-INF/schema/import-data-config.xsd |
| 配置先ディレクトリ | WEB-INF/conf/products/import/basic/viewcreator |
| ファイル名 | import-viewcreator-config-1.xml |

テナントデータベースに対するDDL/DMLの発行

1. テーブル追加、テーブル定義変更

- 以下のテーブルをCREATEします。

| テーブル論理名 | テーブル物理名 |
|------------|---------------|
| データ参照閲覧権限 | b_vc_data_acl |
| データ参照国際化情報 | b_vc_data_i |

- 以下のテーブル定義を変更します。

| テーブル論理名 | テーブル物理名 | 区分 | カラム名称 | カラム物理名 | 備考 |
|---------|-------------------|----|-----------------|----------------|----|
| クエリ | b_vc_query | 追加 | OR検索フラグ | orsearch | |
| クエリ | b_vc_query | 追加 | 条件式直接入力フラグ | directwhere | |
| クエリ | b_vc_query | 追加 | WHERE句ステートメント | conditionwhere | |
| クエリ・カラム | b_vc_query_column | 追加 | ソートタイプ | sort_type | |
| データ参照 | b_vc_data | 追加 | 1 ページに表示するレコード数 | line_count | |
| データ参照 | b_vc_data | 追加 | 連携プログラムパス | program_path | |

| テーブル論理名 | テーブル物理名 | 区分 | カラム名称 | カラム物理名 | 備考 |
|---------------|-----------------------|----|-------------|---------------|------------|
| データ参照/リスト・カラム | b_vc_data_list_select | 追加 | 表示セル幅 | cell_width | |
| データ参照/リスト・カラム | b_vc_data_list_select | 追加 | 日付フォーマット文字列 | date_format | |
| データ参照/リスト・カラム | b_vc_data_list_select | 追加 | 数値フォーマット文字列 | number_format | |
| データ参照/クロス | b_vc_data_cross | 追加 | 数値フォーマット文字列 | number_format | |
| データ参照/グラフ | b_vc_data_graph | 追加 | リスト表示フラグ | list | |
| クエリ | b_vc_query | 変更 | クエリ名 | query_name | サイズを200に変更 |
| データ参照 | b_vc_data | 変更 | データ参照名 | data_name | サイズを200に変更 |
| データ参照 | b_vc_data | 変更 | データ参照説明 | data_info | サイズを600に変更 |
| データ参照 | b_vc_data | 変更 | ヘッダ表示文字列 | header_info | サイズを600に変更 |
| データ参照 | b_vc_data | 変更 | フッタ表示文字列 | footer_info | サイズを600に変更 |



注意

以下のテーブルは廃止されましたが、削除は行いません。

| テーブル論理名 | テーブル物理名 |
|------------------|--------------------------------|
| データ参照サマリ表示カラム | b_vc_data_summary_select |
| データ参照ロール権限 | b_vc_data_authority_role |
| データ参照組織権限 | b_vc_data_authority_department |
| データ参照役職権限 | b_vc_data_authority_post |
| データ参照パブリックグループ権限 | b_vc_data_authority_p_group |

2. 共通項目追加

- intra-mart Accel Platform へ移行するテーブルに共通項目を追加します。

テーブル

| テーブル論理名 | テーブル物理名 |
|---------|------------|
| クエリ | b_vc_query |

| テーブル論理名 | テーブル物理名 |
|----------------|--------------------------|
| クエリ・テーブル | b_vc_query_table |
| クエリ・結合条件 | b_vc_query_line |
| クエリ・結合条件詳細 | b_vc_query_line_detail |
| クエリ・カラム | b_vc_query_column |
| クエリ・抽出条件 | b_vc_query_condition |
| データ参照 | b_vc_data |
| データ参照/リスト・抽出条件 | b_vc_data_list_condition |
| データ参照/リスト・カラム | b_vc_data_list_select |
| データ参照・検索設定 | b_vc_search |
| データ参照/クロス | b_vc_data_cross |
| データ参照/グラフ | b_vc_data_graph |
| データ参照/グラフ・カラム | b_vc_data_graph_info |
| データ参照/グラフ・データ | b_vc_data_graph_data |

共通項目

| カラム名称 | カラム物理名 | デフォルト |
|-------|----------------|--------|
| 作成者 | create_user_cd | system |
| 最終更新者 | record_user_cd | system |
| 作成日 | create_date | システム日時 |
| 最終更新日 | record_date | システム日時 |

テナントマスタ情報のインポート

差し替え元の内容に従います。

拡張インポートの実行

拡張インポートはありません。

IM-Workflow

IM-Workflow 移行モジュール は、IM-Workflow と IM-Workflow ポートレット の2つのモジュールに対応します。

テナント環境セットアップ

セットアップ設定ファイル

セットアップ設定ファイルの仕様は、「[テナント環境セットアップ 仕様書](#)」を参照してください。

差し替え

- IM-Workflow

| | |
|---------------------|--|
| モジュール | IM-Workflow |
| ショートモジュールID | im_workflow |
| フォーマットファイル (xsd) | WEB-INF/schema/import-data-config.xsd |
| 配置先ディレクトリ | WEB-INF/conf/products/import/basic/im_workflow |
| ファイル名 | import-im_workflow-config-1.xml |

- IM-Workflow ポートレット

| | |
|---------------------|--|
| モジュール | IM-Workflow ポートレット |
| ショートモジュールID | im_workflow_portlet |
| フォーマットファイル (xsd) | WEB-INF/schema/import-data-config.xsd |
| 配置先ディレクトリ | WEB-INF/conf/products/import/basic/im_workflow_portlet |
| ファイル名 | import-im_workflow_portlet-config-1.xml |



注意

以下の理由により、IM-Workflow 移行モジュール では、ポートレットのデータ移行処理はないため、処理なしのファイルで差し替えます。

- ポートレットのデータ移行は ポータル 移行モジュール でまとめて行われます。
- version 7.2 と intra-mart Accel Platform で、IM-Workflow のポートレット（申請ポートレット、新着処理ポートレット）に大きな変更はありません。
- アクセス権設定は移行対象外のため、認可ポリシーのインポートは行いません。

以下、IM-Workflow のデータ移行に対して説明します。

テーブル一覧

intra-mart Accel Platform のIM-Workflowテーブル一覧と、 version 7.2 からの変更点、および、データ移行内容は以下の通りです。

| No | 論理名 | 物理名 | 変更内容 | 移行概要 |
|----|--------------------------|-------------------------------|--------|------|
| 1 | IMBOX テンプレート | imw_m_imbox_template | 新規テーブル | |
| 2 | IMBOX テンプレート 種類 | imw_m_imbox_template_classify | 新規テーブル | |
| 3 | コンテンツ | imw_m_contents | | |
| 4 | コンテンツ詳細 | imw_m_contents_detail | | |
| 5 | コンテンツ IMBOX テンプレート | imw_m_contents_imbox_template | 新規テーブル | |
| 6 | コンテンツ メール テンプレート | imw_m_contents_mail_template | | |
| 7 | コンテンツ プラグイン | imw_m_contents_plugin | | |
| 8 | コンテンツ ルール | imw_m_contents_rule | | |
| 9 | コンテンツ画面パス | imw_m_page_path | | |
| 10 | スレッド実行 情報 | imw_t_thread | | |
| 11 | バッチ 起動日時 | imw_t_batch | | |

| No | 論理名 | 物理名 | 変更内容 | 移行概要 |
|----|-------------------------------|-------------------------------|------|----------|
| 12 | 同期 バッチ 用ワー クテー ブル | imw_w_sync_batch | | |
| 13 | フロー グルー プ設定 | imw_m_flow_group | | |
| 14 | フロー グルー プ | imw_m_group | | |
| 15 | フロー グルー プ内包 | imw_m_group_inc | | |
| 16 | 分岐結 合条件 詳細 | imw_m_branch_union_detail | | |
| 17 | フロー | imw_m_flow | | |
| 18 | フロー 連携 | imw_m_flow_cooperation | | |
| 19 | フロー 連携詳 細 | imw_m_flow_cooperation_detail | | |
| 20 | フロー 標準組 織 | imw_m_flow_default_orgz | | |
| 21 | フロー 詳細 | imw_m_flow_detail | | |
| 22 | フロー 操作権 限者 | imw_m_flow_handle_user | | |
| 23 | ノード 属性連 携 | imw_m_node_attr_cooperation | | |
| 24 | ノード 連携 | imw_m_node_cooperation | | |
| 25 | ノード 連携詳 細 | imw_m_node_cooperation_detail | | |
| 26 | メール テンプ レート | imw_m_mail_template | | ファイルパス変更 |

| No | 論理名 | 物理名 | 変更内容 | 移行概要 |
|----|---------------------|-------------------------------|-----------------------------------|----------|
| 27 | メール テンプレート 種類 | imw_m_mail_template_classify | | |
| 28 | ユーザ データ | imw_t_user_data | | |
| 29 | ルート | imw_m_route | | |
| 30 | ルート 詳細 | imw_m_route_detail | | ファイルパス変更 |
| 31 | ルート ユーザ 設定 | imw_m_route_plugin | | |
| 32 | ルール | imw_m_rule | | |
| 33 | ルール 詳細 | imw_m_rule_detail | | |
| 34 | 案件プロパティ | imw_m_matter_property | 「IMBox 置換文字 列使用可 否フラグ」追加 | |
| 35 | 一時保存案件 | imw_t_temporary_save | | |
| 36 | 一覧表示 カラム | imw_m_column | | |
| 37 | 一覧パターン | imw_m_list_pattern | | |
| 38 | 一覧選択 カラム | imw_m_selected_column_list | | |
| 39 | ユーザ 選択一覧 パターン | imw_t_user_select_column_list | | |
| 40 | 印影設定 | imw_t_stamp | | |
| 41 | 印影タグ 設定 | imw_t_stamp_tag | | |
| 42 | 過去案件 | imw_ayyyymm_matter | | ファイルパス変更 |

| No | 論理名 | 物理名 | 変更内容 | 移行概要 |
|----|---------------|---------------------------------|------|----------|
| 43 | 過去案件添付ファイル | imw_ayyyymm_matter_attach_file | | |
| 44 | 過去案件操作権限者 | imw_ayyyymm_matter_auth_user | | |
| 45 | 過去案件確認処理履歴 | imw_ayyyymm_matter_confirm | | |
| 46 | 過去案件ロケール | imw_ayyyymm_matter_locale | | |
| 47 | 過去案件タスク完了 | imw_ayyyymm_matter_task | | |
| 48 | 過去案件ユーザデータ | imw_ayyyymm_matter_user_data | | |
| 49 | 過去案件印影情報 | imw_t_ayyyymm_matter_task_stamp | | |
| 50 | 完了案件 | imw_t_cpl_matter | | ファイルパス変更 |
| 51 | 完了案件添付ファイル | imw_t_cpl_matter_attach_file | | |
| 52 | 完了案件確認処理履歴 | imw_t_cpl_matter_confirm | | |
| 53 | 完了案件確認処理権限者組織 | imw_t_cpl_matter_confirm_orgz | | |
| 54 | 完了案件確認処理権限者 | imw_t_cpl_matter_confirm_user | | |

| No | 論理名 | 物理名 | 変更内容 | 移行概要 |
|----|---------------|------------------------------|--------|---|
| 55 | 完了案件操作権限者 | imw_t_cpl_matter_handle_user | | |
| 56 | 完了案件口ケール | imw_t_cpl_matter_locale | | |
| 57 | 完了案件タスク | imw_t_cpl_matter_task | | |
| 58 | 完了案件印影情報 | imw_t_cpl_matter_task_stamp | | |
| 59 | 完了案件タスク完了ユーザ | imw_t_cpl_matter_user | | |
| 60 | 完了案件ユーザデータ | imw_t_cpl_matter_user_data | | |
| 61 | 管理グループ | imw_m_administration_group | | |
| 62 | 管理グループ標準組織 | imw_m_administration_orgz | 新規テーブル | |
| 63 | 管理グループ権限プラグイン | imw_m_administration_plugin | 新規テーブル | 管理グループ権限セット (imw_m_administration_auth_set) のデータをロールとして移行 |
| 64 | 管理グループ管理対象 | imw_m_administration_target | | |
| 65 | アラート | imw_t_alert | | URL変更 |
| 66 | フロー別モニタリング | imw_t_monitoring_flow | | |

| No | 論理名 | 物理名 | 変更内容 | 移行概要 |
|----|---------------|-------------------------------|-----------------------|----------|
| 67 | 案件処理状況別モニタリング | imw_t_monitoring_matter | | |
| 68 | 代理管理者設定 | imw_m_act_administration | | |
| 69 | 代理設定 | imw_t_act | 「代理元対象種別」「代理元対象コード」追加 | |
| 70 | 代理設定一時展開 | imw_t_act_temporary_expand | 「代理元対象種別」「代理元対象コード」追加 | |
| 71 | 未完了案件タスク処理対象者 | imw_t_actv_executable_user | 論理名変更 | |
| 72 | 未完了案件 | imw_t_actv_matter | 論理名変更 | ファイルパス変更 |
| 73 | 未完了案件添付ファイル | imw_t_actv_matter_attach_file | 論理名変更 | |
| 74 | 未完了案件案件操作権限者 | imw_t_actv_matter_handle_user | 論理名変更 | |
| 75 | 未完了案件案件口ケール | imw_t_actv_matter_locale | 論理名変更 | |
| 76 | 未完了案件未完了タスク | imw_t_actv_task | 論理名変更 | |

| No | 論理名 | 物理名 | 変更内容 | 移行概要 |
|----|---------------------------------|------------------------|------------|------|
| 77 | 未完了 案件タ スク権 限者組 織 | imw_t_actv_user_orgz | 論理名変 更 | |
| 78 | 未完了 案件タ スク処 理対象 者種別 | imw_t_actv_user_target | 新規テー ブル | |
| 79 | 未完了 案件前 処理タ スク | imw_t_before_task | 論理名変 更 | |
| 80 | 未完了 案件確 認処理 履歴 | imw_t_confirm | 論理名変 更 | |
| 81 | 未完了 案件確 認処理 権限者 組織 | imw_t_confirm_orgz | 論理名変 更 | |
| 82 | 未完了 案件確 認処理 権限者 | imw_t_confirm_user | 論理名変 更 | |
| 83 | 未完了 案件完 了タス ク | imw_t_cpl_task | 論理名変 更 | |
| 84 | 未完了 案件印 影情報 | imw_t_cpl_task_stamp | | |
| 85 | 未完了 案件タ スク完 了ユー ザ | imw_t_cpl_user | 論理名変 更 | |
| 86 | 利用者 ノード 設定 | imw_t_user_node_config | | |

| No | 論理名 | 物理名 | 変更内容 | 移行概要 |
|----|-----|-----|------|------|
|----|-----|-----|------|------|

| | | | | |
|----|------------------------|-------------------------------|--|--|
| 87 | 利用者 ノード 設定詳 細 | imw_t_user_node_config_detail | | |
|----|------------------------|-------------------------------|--|--|

| | | | | |
|----|-------------------------|-----------------------------|--|--|
| 88 | 利用者 ノード 設定 ノード | imw_t_user_node_config_node | | |
|----|-------------------------|-----------------------------|--|--|

コラム

移行されるテーブル（新規テーブル以外）に共通の変更として、以下のカラムへのNOT NULL制約の追加があります。

| 論理名 | 物理名 |
|-------|------------------|
| 作成者 | create_user_code |
| 最終更新者 | update_user_code |
| 作成日 | create_date |
| 最終更新日 | update_date |

コラム

以下のテーブルが追加されます。

| 論理名 | 物理名 |
|------------------|-------------------------------|
| IMBOXテンプレート | imw_m_imbox_template |
| IMBOXテンプレート種類 | imw_m_imbox_template_classify |
| コンテンツIMBOXテンプレート | imw_m_contents_imbox_template |
| 管理グループ標準組織 | imw_m_administration_orgz |
| 管理グループ権限プラグイン | imw_m_administration_plugin |
| 未完了案件タスク処理対象者種別 | imw_t_actv_user_target |

コラム

以下のテーブルはデータ移行後、削除されます。

| 論理名 | 物理名 |
|-------------|-------------------------------|
| 管理グループ権限セット | imw_m_administration_auth_set |

**コラム**

以下のテーブルは廃止されますが、テーブルはそのまま残ります。

| 論理名 | 物理名 |
|-------|----------------------|
| 置換文字列 | imw_m_replace_string |

テナントデータベースに対するDDL/DMLの発行

1. テーブル作成、カラム追加

- 以下のテーブルをCREATEします。

| 論理名 | 物理名 |
|------------------|-------------------------------|
| IMBOXテンプレート | imw_m_imbox_template |
| IMBOXテンプレート種類 | imw_m_imbox_template_classify |
| コンテンツIMBOXテンプレート | imw_m_contents_imbox_template |
| 管理グループ標準組織 | imw_m_administration_orgz |
| 管理グループ権限プラグイン | imw_m_administration_plugin |
| 未完了案件タスク処理対象者種別 | imw_t_actv_user_target |

- 以下のテーブルにカラムを追加します。

| テーブル論理名 | テーブル物理名 | カラム名称 | カラム物理名 |
|----------|----------------------------|-------------------|--------------------------|
| 案件プロパティ | imw_m_matter_property | IMBox置換文字列使用可否フラグ | imbox_flag |
| 代理設定 | imw_t_act | 代理元対象種別 | original_act_target_type |
| 代理設定 | imw_t_act | 代理元対象コード | original_act_target_code |
| 代理設定一時展開 | imw_t_act_temporary_expand | 代理元対象種別 | original_act_target_type |
| 代理設定一時展開 | imw_t_act_temporary_expand | 代理元対象コード | original_act_target_code |

2. 初期値設定、初期データINSERT

- 以下のテーブルの追加カラムに初期値を設定します。

| テーブル論理名 | テーブル物理名 | カラム名称 | カラム物理名 | 設定値 |
|---------|-----------------------|-------------------|------------|-----|
| 案件プロパティ | imw_m_matter_property | IMBox置換文字列使用可否フラグ | imbox_flag | '0' |

- 以下のテーブルに標準と同じ内容で初期データをINSERTします。

| 論理名 | 物理名 |
|---------------|-------------------------------|
| IMBOXテンプレート | imw_m_imbox_template |
| IMBOXテンプレート種類 | imw_m_imbox_template_classify |

テナントマスタ情報のインポート

差し替え元の内容に従います。

拡張インポートの実行

1. IMBox テンプレートファイルコピー

- 標準と同じ内容で、IMBox のテンプレートファイルをコピーします。

2. IMBox テンプレート テナントID/マスタファイルパス更新

- 標準と同じ内容で、IMBOXテンプレート (imw_m_imbox_template) のファイルパス対応を行います。

3. 管理グループ権限移行

- 管理グループ権限セット (imw_m_administration_auth_set) のデータを、管理グループ権限プラグイン (imw_m_administration_plugin) に移行します。

詳細はこの後の「データ移行仕様」を参照してください。

- 管理グループ権限セット (imw_m_administration_auth_set) テーブルをDROPします。

4. ファイルパス、ソースパス変更

- 以下のテーブルのファイルパスまたはソースパスを含むカラムに対し、「workflow」を「im_workflow」に変更します。

| テーブル論理名 | テーブル物理名 | カラム名称 | カラム物理名 |
|-----------|---------------------|-------------|--------------------|
| メールテンプレート | imw_m_mail_template | メールテンプレートパス | mail_template_path |
| ルート詳細 | imw_m_route_detail | ファイルパス | route_file_path |
| 過去案件 | imw_ayyyymm_matter | ディレクトリパス | file_dir_path |
| 完了案件 | imw_t_cpl_matter | ディレクトリパス | file_dir_path |
| アラート | imw_t_alert | URL | link_url |
| 未完了案件 | imw_t_actv_matter | ディレクトリパス | file_dir_path |

5. NOT NULL制約追加

「imw」で始まるテーブルのうち、新規テーブル以外に対し、以下の項目にNOT NULL制約を追加します。

| カラム名称 | カラム物理名 | NULL時の更新内容 |
|-------|------------------|----------------------------------|
| 作成者 | create_user_code | 'im_workflow_migration 72 to 80' |

| カラム名称 | カラム物理名 | NULL時の更新内容 |
|-------|------------------|----------------------------------|
| 最終更新者 | update_user_code | 'im_workflow_migration 72 to 80' |
| 作成日 | create_date | 現在日時 |
| 最終更新日 | update_date | 現在日時 |

データ移行仕様

管理グループ権限プラグイン (imw_m_administration_plugin)

管理グループ権限セット (imw_m_administration_auth_set) のデータを、「ロール」による権限設定として、管理グループ権限プラグイン (imw_m_administration_plugin) に移行します。

| カラム名称 | カラム物理名 | 設定内容 |
|---------------|--------------------------------|--|
| 管理グループID | administration_group_id | imw_m_administration_auth_set.administration_group_id |
| 管理グループプラグインID | administration_group_plugin_id | ユニーク値 (API Identifier.get())を使用) |
| 拡張ポイントID | extension_point_id | 'jp.co.intra_mart.workflow.master.app.search.tabs.all' |
| プラグインID | plugin_id | 'jp.co.intra_mart.workflow.master.app.search.tabs.all.role.list' |
| パラメータ | parameter | imw_m_administration_auth_set.access_role |
| 対象種別 | target_type | 'role' |
| 対象コード | target_code | imw_m_administration_auth_set.access_role |

| カラム名 称 | カラム物理名 | 設定内容 |
|-----------|------------------|----------------------------------|
| 作成者 | create_user_code | 'im_workflow_migration 72 to 80' |
| 最終更新者 | update_user_code | 'im_workflow_migration 72 to 80' |
| 作成日 | create_date | 現在日時 |
| 最終更新日 | update_date | 現在日時 |

(付録) 参考資料

IM-Workflow データ移行参考資料 に、ER図ベースの資料があるので参考にしてください。

IM-ContentsSearch

IM-ContentsSearchのデータは移行できません。設定ファイルもすべて再設定が必要です。

作成したクローラは、IM-ContentsSearch 用互換モジュールをインストールすることで、互換バッチとして使用可能です。

IM-ContentsSearchのデータやリソース、設定について、移行しない/できない理由と、互換モジュールの内容は以下の通りです。

移行しない/できない理由

データ関係

- Solr
 - インデックス
 - 移行できない
 - インデックスは互換性がないため、すべて再作成する必要があります。
- version 7.2 -> intra-mart Accel Platform
 - 最終クローリング日時ファイル
 - 移行の必要なし
 - 再作成が必須なため不要です。
 - 動的フィールドファイル
 - 移行の必要なし
 - 再作成が必須なため不要です。

リソース関係

- version 7.2 -> intra-mart Accel Platform
 - 製品標準で提供されるもの
 - クローラ
 - 移行の必要なし
 - IM-Workflowクローラは標準モジュールで新規に提供します。
 - ドキュメントワークフロー（BPW）クローラはAdvanced版互換モジュールで新規に提供します。
 - クローラのリスナー
 - 要再作成
 - リスナーのインタフェースが変わったため、リスナーを作成していたユーザは新しいインタフェースで再作成する必要があります。
 - リスナーの設定先が system-install.xml から plugin.xml に変更されました。
 - テンプレート画面
 - 移行の必要なし
 - 新規に提供します。
 - ユーザ独自のもの

- クローラ
 - 互換モジュールで動作保証
 - 提供される互換APIは、APIドキュメントの「[\(互換\) IM-ContentsSearch API](#)」を参照してください。



注意

基本的にAPIのインタフェースの互換性は保持されますが、ファセット等に一部仕様変更があり、作りによっては意図した動作にならない可能性があります。

- バッチは、ジョブとして再設定してください。
 - 詳細は、互換ガイドの「[ジョブスケジューラへの登録方法](#)」を参照してください。
- テンプレート画面
 - 要再作成
 - UIが一新されたため、テンプレートは intra-mart Accel Platform のUIデザインガイドラインに準拠してください。

設定ファイル関係

- Solr
 - schema.xml
 - 移行できない
 - Solrのバージョンが変わり、標準のスキーマが変更になるため、移行できません。
 - 通常は編集不要ですが、カスタマイズしている場合は、個別に対応する必要があります。
 - solrconfig.xml
 - 移行できない
 - Solrのバージョンが変わるため、移行できません。
 - ユーザが独自でチューニングした部分は、個別に再設定する必要があります。
 - mecab、および、sen のカスタマイズ辞書ファイル
 - 移行できない
 - mecab、sen を使わなくなったため、移行できません。
 - 新しく提供される kuromoji の辞書に移行する必要があります。
- version 7.2 -> intra-mart Accel Platform
 - solr-config.xml
 - 移行できない
 - 必要に応じて設定値を手作業で移行する必要があります。



コラム

以下のような変更があります。

- 一部の設定項目の削除
- スキーマ定義が必要

- 詳細は、「設定ファイルリファレンス - [IM-ContentsSearch](#)」を参照してください。

- solr-extractor-config.xml
→ 移行できない
 - 必要に応じて設定値を手作業で移行する必要があります。
 - 詳細は、「設定ファイルリファレンス - [IM-ContentsSearch](#)」を参照してください。

セットアップ設定ファイル

Standard版は標準クローラは存在しないため、Advanced版および、カスタマーサクセスライセンス向けの Basic版、Advance版、Professional版でのみ、テナント環境セットアップを行います。

セットアップ設定ファイルの仕様は、「[テナント環境セットアップ 仕様書](#)」を参照してください。

| | |
|---------------------|---|
| モジュール | IM-ContentsSearch用互換モジュール |
| ショートモジュールID | im_contents_search_compatible_advanced |
| フォーマットファイル (xsd) | WEB-INF/schema/import-data-config.xsd |
| 配置先ディレクトリ | WEB-INF/conf/products/import/basic/im_contents_search_compatible_advanced |
| ファイル名 | import-im_contents_search_compatible_advanced-config-1.xml |

ジョブ/ジョブネット

- 標準で用意されているジョブカテゴリ「IM-ContentsSearchクローラ」に以下を登録する。
 - [ジョブ] 差分ドキュメントワークフロークローラ
 - [ジョブ] 削除ドキュメントワークフロークローラ
 - [ジョブ] 再作成ドキュメントワークフロークローラ
- 上記ジョブを、標準で用意されている以下のジョブネットに登録する。
 - [ジョブネット] 差分クロールリング
 - [ジョブ] 差分ドキュメントワークフロークローラ
 - [ジョブネット] 削除クロールリング
 - [ジョブ] 削除ドキュメントワークフロークローラ
 - [ジョブネット] 再作成クロールリング
 - [ジョブ] 再作成ドキュメントワークフロークローラ

アプリケーション共通マスタ

アプリケーション共通マスタでは、以下に示すデータをテナント環境セットアップでインポートします。



コラム

「[互換ガイド](#)」も参照してください。



コラム

Standard版、Advanced版および、カスタマーサクセスライセンス向けの Basic版、Advance版、Professional版でアプリケーション共通マスタのテナント環境セットアップ内容に違いはありません。

なお、Advanced版および、カスタマーサクセスライセンス向けの Basic版、Advance版、Professional版のセットアップ設定ファイルは、ドキュメントワークフロー（BPW）と共用です。

セットアップ設定ファイル

セットアップ設定ファイルの仕様は、「[テナント環境セットアップ 仕様書](#)」を参照してください。

Standard版

| モジュール | 互換基本機能 |
|---------------------|---|
| ショートモジュールID | im_compatible_standard |
| フォーマットファイル (xsd) | WEB-INF/schema/import-data-config.xsd |
| 配置先ディレクトリ | WEB-INF/conf/products/import/basic/im_compatible_standard |
| ファイル名 | import-im_compatible_standard-config-1.xml |

Advanced版および、カスタマーサクセスライセンス向けの Basic版、Advance版、Professional版

| モジュール | 互換基本機能 |
|---------------------|---|
| ショートモジュールID | im_compatible_advanced |
| フォーマットファイル (xsd) | WEB-INF/schema/import-data-config.xsd |
| 配置先ディレクトリ | WEB-INF/conf/products/import/basic/im_compatible_advanced |
| ファイル名 | import-im_compatible_advanced-config-1.xml |

ロール

| カテゴリ | ロールID | ロール名 | 表示名 | サブロール |
|------|-------------|-------------|------------------|-------|
| なし | appcmnsuper | appcmnsuper | アプリケーション共通マスタ管理者 | なし |

メニュー

サイトマップ (PC)

- [メニューグループ] アプリケーション共通マスタ
 - [フォルダ] 商品マスタ設定
 - [アイテム] 商品設定
 - [アイテム] 商品テンプレート設定
 - [アイテム] 商品カテゴリ設定
 - [アイテム] 商品取扱設定
 - [アイテム] 商品マスタインポート

ジョブ/ジョブネット

- [ジョブカテゴリ] 互換
 - [ジョブ][互換] アカウントインポート (csv)
 - [ジョブ][互換] アカウントインポート (xml)
 - [ジョブ][互換] ロールインポート (xml)
- [ジョブネットカテゴリ] 互換
 - [ジョブネット][互換] アカウントインポート (csv)
 - [実行ジョブ][互換] アカウントインポート (csv)
 - [ジョブネット][互換] アカウントインポート (xml)
 - [実行ジョブ][互換] アカウントインポート (xml)
 - [ジョブネット][互換] ロールインポート (xml)
 - [実行ジョブ][互換] ロールインポート (xml)

認可リソース

凡例...[種別] ID:名称

- http-services
 - [リソースグループ] appcmn:アプリケーション共通マスタ
 - [リソースグループ] appcmn_item_settings:商品マスタ設定
 - [リソース] appcmn_item:商品設定
 - [リソース] appcmn_item_template:商品テンプレート設定
 - [リソース] appcmn_item_category:商品カテゴリ設定
 - [リソース] appcmn_item_deal:商品取扱設定
 - [リソース] appcmn_item_import:商品マスタインポート

認可サブジェクト

| expression | 表示名 |
|----------------------|------------------|
| b_m_role:appcmnsuper | アプリケーション共通マスタ管理者 |

認可ポリシー

画面・処理

| リソース名 | アクション | サブジェクト | |
|---------------|-------|---------|------------------|
| | | ロール | |
| | | テナント管理者 | アプリケーション共通マスタ管理者 |
| アプリケーション共通マスタ | | | |
| 商品マスタ設定 | | | |
| 商品設定 | 実行 | 許可 | 許可 |
| 商品テンプレート設定 | 実行 | 許可 | 許可 |
| 商品カテゴリ設定 | 実行 | 許可 | 許可 |
| 商品取扱設定 | 実行 | 許可 | 許可 |
| 商品マスタインポート | 実行 | 許可 | 許可 |

メニュー設定

| リソース名 | アクション | サブジェクト | |
|---------------|-------|---------|------------------|
| | | ロール | |
| | | テナント管理者 | アプリケーション共通マスタ管理者 |
| アプリケーション共通マスタ | 参照 | 許可 | 許可 |

拡張インポート

拡張インポートはありません。

ドキュメントワークフロー（BPW）

ドキュメントワークフロー（BPW）では、以下に示すデータをテナント環境セットアップでインポートします。



コラム

「[互換ガイド](#)」も参照してください。

セットアップ設定ファイル

セットアップ設定ファイルの仕様は、「[テナント環境セットアップ 仕様書](#)」を参照してください。

| モジュール | 互換基本機能 |
|---------------------|---|
| ショートモジュールID | im_compatible_advanced |
| フォーマットファイル (xsd) | WEB-INF/schema/import-data-config.xsd |
| 配置先ディレクトリ | WEB-INF/conf/products/import/basic/im_compatible_advanced |
| ファイル名 | import-im_compatible_advanced-config-1.xml |

ロール

| カテゴリ | ロールID | ロール名 | 表示名 | サブロール |
|--------|----------|----------|--------|-------|
| im_bpw | bpwsuper | bpwsuper | BPW管理者 | なし |
| im_bpw | bpwuser | bpwuser | BPWユーザ | なし |

メニュー

サイトマップ（PC）

- [メニューグループ] ドキュメントワークフロー(BPW)
 - [フォルダ] マスタメンテナンス
 - [アイテム] カテゴリ
 - [アイテム] プロセス定義
 - [アイテム] プロセス操作
 - [アイテム] 一覧表示項目
 - [アイテム] モニタリング
 - [アイテム] ルート作成標準対象者設定
 - [フォルダ] インポート/エクスポート
 - [アイテム] カテゴリ
 - [アイテム] プロセス定義
 - [アイテム] 起票
 - [アイテム] 起票済

- [アイテム] 未処理
- [アイテム] 処理済
- [アイテム] 参照
- [アイテム] 代理設定
- [フォルダ] 代理
 - [アイテム] 起票
 - [アイテム] 起票済
 - [アイテム] 未処理
 - [アイテム] 処理済

ジョブ/ジョブネット

ジョブはすべて [BatchJobAdapter](#) 経由で実行します。

- [ジョブカテゴリ] ドキュメントワークフロー(BPW)
 - [ジョブ] ワークフロー自動パス
 - [ジョブ] ワークフロー自動催促
 - [ジョブ] ワークフロー承認結果履歴情報削除
 - [ジョブ] ワークフローモニタリング情報削除
 - [ジョブ] ワークフロー参照マスタワークテーブル更新
- [ジョブネットカテゴリ] ドキュメントワークフロー(BPW)
 - [ジョブネット] ワークフロー自動パス
 - [実行ジョブ] ワークフロー自動パス
 - [ジョブネット] ワークフロー自動催促
 - [実行ジョブ] ワークフロー自動催促
 - [ジョブネット] ワークフロー承認結果履歴情報削除
 - [実行ジョブ] ワークフロー承認結果履歴情報削除
 - [ジョブネット] ワークフローモニタリング情報削除
 - [実行ジョブ] ワークフローモニタリング情報削除
 - [ジョブネット] ワークフロー参照マスタワークテーブル更新
 - [実行ジョブ] ワークフロー参照マスタワークテーブル更新

認可リソース

凡例...[種別] ID:名称

- http-services
 - [リソースグループ] im_bpw:ドキュメントワークフロー(BPW)
 - [リソースグループ] im_bpw_manager:BPW管理者
 - [リソースグループ] im_bpw_maintenance:マスタメンテナンス
 - [リソース] im_bpw_category:カテゴリ
 - [リソース] im_bpw_process_def:プロセス定義

- [リソース] im_bpw_process_ope: プロセス操作
- [リソース] im_bpw_select_list: 一覧表示項目
- [リソース] im_bpw_monitor: モニタリング
- [リソース] im_bpw_route_set: ルート作成標準対象者設定
- [リソースグループ] im_bpw_import_export: インポート/エクスポート
 - [リソース] im_bpw_impexp_category: カテゴリ
 - [リソース] im_bpw_impexp_process_def: プロセス定義
- [リソースグループ] im_bpw_user: BPWユーザ
 - [リソース] im_bpw_entry: 起票
 - [リソース] im_bpw_assued: 起票済
 - [リソース] im_bpw_not_comp: 未処理
 - [リソース] im_bpw_consented: 処理済
 - [リソース] im_bpw_reference: 参照
 - [リソース] im_bpw_rep_set: 代理設定
 - [リソースグループ] im_bpw_user_represen: 代理
 - [リソース] im_bpw_rep_entry: 起票
 - [リソース] im_bpw_rep_assued: 起票済
 - [リソース] im_bpw_rep_not_co: 未処理
 - [リソース] im_bpw_rep-proce: 処理済
- http-services-unmanaged
 - [リソースグループ] im_bpw_http_services_unmanaged: ドキュメントワークフロー(BPW)
 - [リソース] im_bpw_common: BPW 共通

認可サブジェクト

| expression | 表示名 |
|-------------------|--------|
| b_m_role:bpwsuper | BPW管理者 |
| b_m_role:bpwuser | BPWユーザ |

認可ポリシー

画面・処理

| リソース名 | アクション | サブジェクト | | |
|-------------------|-------|---------|--------|--------|
| | | ロール | | |
| | | テナント管理者 | BPW管理者 | BPWユーザ |
| ドキュメントワークフロー(BPW) | | | | |
| BPW管理者 | | | | |
| マスタメンテナンス | | | | |
| カテゴリ | 実行 | 許可 | 許可 | |
| プロセス定義 | 実行 | 許可 | 許可 | |

| リソース名 | | アクション | サブジェクト | | |
|-------|--------------|-------|---------|--------|--------|
| | | | ロール | | |
| | | | テナント管理者 | BPW管理者 | BPWユーザ |
| | プロセス操作 | 実行 | 許可 | 許可 | |
| | 一覧表示項目 | 実行 | 許可 | 許可 | |
| | モニタリング | 実行 | 許可 | 許可 | |
| | ルート作成標準対象者設定 | 実行 | 許可 | 許可 | |
| | インポート/エクスポート | | | | |
| | カテゴリ | 実行 | 許可 | 許可 | |
| | プロセス定義 | 実行 | 許可 | 許可 | |
| | BPWユーザ | | | | |
| | 起票 | 実行 | 許可 | 許可 | 許可 |
| | 起票済 | 実行 | 許可 | 許可 | 許可 |
| | 未処理 | 実行 | 許可 | 許可 | 許可 |
| | 処理済 | 実行 | 許可 | 許可 | 許可 |
| | 参照 | 実行 | 許可 | 許可 | 許可 |
| | 代理設定 | 実行 | 許可 | 許可 | 許可 |
| | 代理 | | | | |
| | 起票 | 実行 | 許可 | 許可 | 許可 |
| | 起票済 | 実行 | 許可 | 許可 | 許可 |
| | 未処理 | 実行 | 許可 | 許可 | 許可 |
| | 処理済 | 実行 | 許可 | 許可 | 許可 |

HTTPサービス（設定不可）

| リソース名 | | アクション | サブジェクト |
|-------------------|--------|-------|---------|
| | | | 認証 |
| | | | 認証済みユーザ |
| ドキュメントワークフロー(BPW) | | | |
| | BPW 共通 | 実行 | 許可 |

メニュー設定

| リソース名 | | アクション | サブジェクト | | |
|-------------------|--|-------|---------|--------|--------|
| | | | ロール | | |
| | | | テナント管理者 | BPW管理者 | BPWユーザ |
| ドキュメントワークフロー(BPW) | | 参照 | 許可 | 許可 | 許可 |

拡張インポート

採番ファイルが無ければ、作成します。

その他

TableMaintenance

version 7.2 のテーブルについて

TableMaintenance のデータ移行処理は行いません。
そのため、以下のテーブルがそのまま残っています。

| |
|------------|
| b_tm_table |
|------------|

| |
|-------------|
| b_tm_column |
|-------------|

| |
|----------------|
| b_tm_auth_role |
|----------------|

| |
|----------------------|
| b_tm_auth_department |
|----------------------|

| |
|----------------|
| b_tm_auth_post |
|----------------|

| |
|-------------------|
| b_tm_auth_p_group |
|-------------------|

IM-FormatCreator

IM-FormatCreator の移行については、以下を参照してください。

- [IM-FormatCreator 移行ガイド](#)

version 7.2 のテーブルについて

intra-mart Accel Platform の移行ツールでは、IM-FormatCreator のデータ移行処理は行いません。
そのため、以下のテーブルがそのまま残っています。

| |
|------------------|
| fc_m_application |
|------------------|

| |
|-------------------------|
| fc_m_application_layout |
|-------------------------|

| |
|-----------------------|
| fc_m_application_item |
|-----------------------|

| |
|------------------------------|
| fc_m_application_item_detail |
|------------------------------|

| |
|---------------------------|
| fc_m_application_item_sql |
|---------------------------|

| |
|----------------------|
| fc_m_wkf_cooperation |
|----------------------|

| |
|------------------|
| fc_t_application |
|------------------|

| |
|-------------------------|
| fc_t_application_detail |
|-------------------------|